

京田辺市の教育

平成17年版

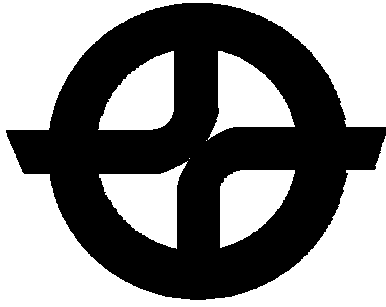
京田辺市教育委員会

京田辺市の教育

市民憲章	1
京田辺市の概要（市の沿革、位置、地形、地質）	2
京田辺市教育の方針	3
教育行政	4
1．京田辺市教育の沿革	4
2．教育委員会	7
（1）事務局所在地	7
（2）教育委員	7
資料 歴代教育委員・委員長・教育長	
（3）教育委員会事務局・教育機関組織図	8
（4）教育委員会事務分掌	9
（5）教育委員会委嘱委員等	12
社会教育委員	12
公民館運営審議会	12
文化財保護委員会	12
図書館協議会	13
体育指導委員	13
スポーツ振興審議会	14
学校・幼稚園医	14
学校・幼稚園歯科医	14
学校・幼稚園薬剤師	14
（6）生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員	16
3．教育財政	18
学校教育	19
1．学校教育指導の重点	19
2．市立幼稚園、小・中学校の現状	26
3．幼児・児童・生徒数、学級数の現状（含私立学校）	27
4．児童生徒数の推移	30
5．小・中学校の分離について	31
6．幼稚園・小学校・中学校の施設の状況	32
7．各校（園）の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像	33
8．各校（園）の研究主題	35
9．小学校入学児童の経歴	37
10．小学校卒業生の進路状況	37
11．中学校卒業生の進路状況	37

1 2 . 障害児学級設置状況	3 8
1 3 . 教育相談事業実施状況	3 9
1 4 . 適応指導教室実施状況	3 9
1 5 . 教職員研修実施状況	4 0
1 6 . 特別支援教育	4 1
社会教育・社会体育	4 2
1 . 社会教育指導の重点	4 2
2 . 社会教育・社会体育の現況（施設概要）と事業計画	4 7
（1） 社会教育課	4 7
（2） 公民館	4 8
中央公民館	4 8
公民館分館	4 9
（3） 中央図書館	5 0
（4） 北部住民センター	5 1
（5） 中部住民センター	5 2
（6） 社会体育課	5 3
（7） 中央体育館	5 5
（8） 野外活動センター	5 6
（9） 田辺公園プール	5 7
（10） 屋外運動施設	5 8
田辺公園	5 8
田辺木津川運動公園	5 8
草内木津川運動公園	5 8
3 . 京田辺市内の指定文化財	5 9
4 . 1 6 年度の社会教育・社会体育の事業のまとめ	6 0
（1） 社会教育課事業	6 0
（2） 社会教育施設の利用状況と事業	7 2
中央公民館	7 2
中央図書館	7 6
北部住民センター	8 7
中部住民センター	9 0
（3） 社会体育課事業	9 2
（4） 社会体育施設の利用状況と事業	9 6
中央体育館・屋外運動施設	9 6
野外活動センター	9 9
田辺公園プール	1 0 1

京田辺市章



京田辺市マークの示す意味

京田辺の田の文字をかたどり、丸い円は市民の融和を意味し、横に突き出た部分は無限にのびゆく京田辺市を表現したものである。

(昭和37年6月28日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町章を京田辺市章とした。)

京田辺市市民憲章

わたくしたちは、未来に向かって、明るく住みよい緑豊かなまちづくりを進めていくために、市民憲章を定めます。

わたくしたちは、自然環境をまもり、美しいまちづくりを進めます。

わたくしたちは、産業と生活をはぐくみ、快適な田園都市をめざします。

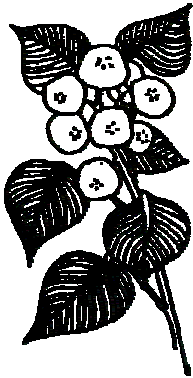
わたくしたちは、心のふれあう、健康で明るい福祉のまちを築きます。

わたくしたちは、歴史と文化を大切にし、心豊かな人づくりに努めます。

わたくしたちは、世界と手をつなぎ、力を合わせて平和なまちをつくります。

(昭和41年10月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町住民憲章を京田辺市市民憲章とした。)



京田辺市の木

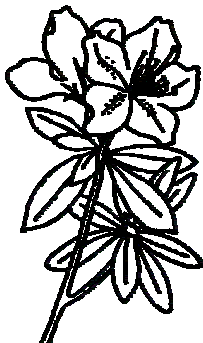
南京はぜ

京都の南部に位置する市にふさわしい木として紅葉美しい「南京はぜ」を選んだ。

木の強さは、のびゆく市にふさわしい。

(昭和42年11月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の木を京田辺市の木とした。)



京田辺市の花

ひらどつつじ

市の気候風土に適し、木が強く、花弁も大きく、美しいところからのびゆく市にふさわしい。

(昭和44年6月16日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の花を京田辺市の花とした。)

京田辺市の概要

(1) 市の沿革

京田辺市の歴史は大変古く、早くから文化の開けたところであり、市内には、天神山竪穴住居跡群や飯岡古墳群をはじめ、数多くの遺跡が発見されています。また、古事記・日本書紀・万葉集などにもうたわれている「筒城」は、後に郡名(綴喜郡)にもなり、継体天皇が筒城宮として山城の国に皇居を最初に定められた地といわれています。

奈良時代には、奈良から太宰府に抜ける山陽道の山本駅が設けられるなど、交通の要衝として開けていました。また、市のシンボルでもある甘南備山は、平安京造営に際し、基準点として利用されていました。

平安時代末期から室町時代には、源平の戦乱の時代に三度も関白職についた近衛基通公や一休禅師のような名高い高僧がこの地を愛し、晩年を過ごしています。

明治31年には、JR片町線(学研都市線)の前身である関西鉄道が長尾～木津間に開通し、田辺駅(現、京田辺駅)が設置されました。また、昭和3年11月には、奈良電気鉄道(現、近鉄京都線)が京都～西大寺間に開通することにより、南山城地域の中心地として発展してきました。

明治22年の市制町村制実施に際し、田辺村、薪村、河原村、興戸村の4か村が合併して、田辺村となり、明治39年10月12日に町制を施行し、田辺町となりました。昭和26年には隣接する大住村、草内村、三山木村、普賢寺村の4か村を編入統合しました。その後、平成9年4月1日に市制を施行し、京田辺市となり現在に至っています。

(2) 位置と面積

本市は、京都府の南西部にあり、南山城地方の中央やや西寄りに位置しています。

東は木津川をはさんで城陽市、綴喜郡井手町と接し、西は生駒山系により大阪府枚方市、奈良県生駒市と境を分かち、北は八幡市、南は相楽郡精華町と接しています。

市の中心部から直線距離にして、京都市へ約22km、大阪市へ約28km、奈良市へ約17kmと、近畿大都市を結ぶ三角形のほぼ中心に位置しています。

また、国家的プロジェクトとして京都府、大阪府、奈良県にまたがる京阪奈丘陵において建設が進められている関西西文化学術研究都市の北東部分となります。

市役所の位置		広ぼう(km)		総面積
東 経	北 緯	東 西	南 北	(km ²)
135度46分13秒	34度48分40秒	5.5	10.9	42.94

(3) 地 形

本市の地形は、西部が生駒山系に連なる丘陵地であり、東部は淀川の三大支流の一つである木津川のつくりあげた沖積地からなる平野であり、甘南備山の麓から扇状にひろがった東斜面の不等辺三角形のまちです。丘陵地から低地に至る緩傾斜地帯には、集落が多く分布し、四季それぞれに特色をもつ良好な自然環境に恵まれています。

(4) 地 質

本市の地質は、甘南備山に僅かながら古生層が見られますが、市の西部丘陵地域は、大阪層群と呼ばれている洪積層の砂や粘土・礫などによって構成されたやわらかい地層です。この洪積地域の東側の木津川沿いの低地帯は、木津川によってつくられた沖積層です。

平成17年度 京田辺市教育の方針

京田辺市の教育は、活力とうるおいのある未来をつくるため、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の形成を目指すものである。

この教育の目標を達成するためには、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力など「生きる力」の育成を基本とし、情報科学の進歩をはじめ、急速な社会の変化に柔軟かつ的確に対応する能力や資質の育成に努めることが必要である。

学校教育においては、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身につけた児童生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培うことを目標とする。そのため、教職員は、自ら資質能力の向上に努めなければならない。

また、学校週5日制の趣旨を踏まえた教育活動の充実に努めるとともに、開かれた学校を目指し、家庭や地域社会との連携を図る必要がある。

社会教育においては、基本的人権の尊重を基盤に、生涯学習社会の実現に向けて、社会の変化に対応した学習課題を明確にし、学習環境の総合的な整備・充実に努めることを目標とする。そのため、市民の自発的な学習活動を支援するとともに、学校、家庭、地域社会が連携しながら、生涯学習、文化・スポーツ活動の振興に努めなければならない。

京田辺市教育委員会は、学校教育、社会教育、社会体育の密接な連携を進め、子ども達の豊富な社会体験を通して人間形成に努めるとともに、市民の生涯にわたる学習活動を推進し、地域に即した教育活動の創造と活性化のために、なお一層の努力を図るものである。

このため、平成17年度における学校教育、社会教育・社会体育において、それぞれ重点を定め、緑豊かで健康な文化田園都市づくりを目指すものである。

教育行政

1. 京田辺市教育の沿革

- 昭和 22 1947 3月31日、教育基本法・学校教育法公布。6・3・3・4制発足。
4月1日、小学校令施行に伴い田辺町立田辺小学校、大住村立大住小学校、草内村立草内小学校、三山木村立三山木小学校、普賢寺村立普賢寺小学校と改称。5月3日、日本国新憲法施行。5月5日、田辺・大住・草内3ヶ町村組合立田辺中学校、三山木・普賢寺2ヶ町村組合立南山中学校創立。6月25日、前記5ヶ町村は2中学校を廃し、田辺中学校を創立。
- ” 23 1948 4月1日、田辺中は普賢寺分教場を廃し、田辺小で午前と午後の2部授業。7月に田辺中は新校舎が落成し、2学期より2部授業終わる。
- ” 25 1950 12月1日、田辺中学校校歌制定。
- ” 26 1951 4月1日、田辺・大住・草内・三山木・普賢寺の5ヶ町村が合併して田辺町となる。人口15,391人、3,229世帯。田辺町立田辺・大住・草内・三山木・普賢寺小学校・田辺中学校となる。
- ” 27 1952 4月、町立田辺技芸学院創設。10月1日、田辺町教育委員会発足。
- ” 28 1953 8月、南山城地方集中豪雨。
- ” 29 1954 6月1日、田辺音頭できる。
- ” 30 1955 4月、田辺小学校完全給食実施（以降各小学校で順次実施）。
4月1日、各区の集会所を公民館に。7月2日、町立田辺図書館開館。
- ” 31 1956 5月23日、田辺小障害児学級新設。
- ” 33 1958 4月1日、社会体育指導員を委嘱。
- ” 34 1959 5月1日、町立田辺高等技芸学校を田辺へ移転する（昭和40年3月廃校）。
- ” 36 1961 9月16日、第2室戸台風、田辺中の講堂兼体育館の天井飛ぶ。
- ” 38 1963 4月1日、府立田辺高等学校開校。
- ” 40 1965 8月12日、田辺小・三山木小の水泳プール完成。10月1日、国勢調査、町人口17,333人、3,928世帯。10月7日第1回町民運動会開催。
- ” 41 1966 11月3日、第1回町民文化祭開催。
- ” 43 1968 6月28日、文化財保護委員会委嘱。
- ” 45 1970 10月1日、社会教育委員委嘱。
- ” 46 1971 4月10日、町立田辺幼稚園開園。
- ” 47 1972 4月6日、町立田辺東小学校開校。4月10日、町立田辺東幼稚園開園。
7月19日、田辺小ことばの教室新設。
- ” 48 1973 4月10日、草内幼稚園、4月11日、大住幼稚園開園。4月17日、田辺東小留守家庭児童会開設（以降各校で開設）。

昭和	49	1974	3月31日、普賢寺小学校打田分校廃止、高船・打田に通学用バス運行。7月、町立中央公民館完成。
"	50	1975	10月1日、国勢調査、町人口30,025人、7,794世帯。
"	51	1976	4月12日、三山木幼稚園開園。
"	52	1977	10月6日、移動図書館車運行開始。
"	53	1978	10月13日、田辺小、週1回の米飯給食実施。 12月11日、町人口3万5千人をこえる。
"	54	1979	4月1日、松井ヶ丘小学校開校。4月5日、松井ヶ丘幼稚園開園。 4月6日、田辺中学校より大住中学校が分離して新設。
"	55	1980	4月5日、田辺小学校より薪小学校が分離して新設開校。薪幼稚園開園。 4月14日同志社国際高校開校。4月20日、田辺公園野球場完成。
"	56	1981	3月、町人口4万人をこえる。 4月、田辺町青少年野外活動センター完成。
"	57	1982	4月8日、田辺中学校より培良中学校が分離して新設開校。
"	59	1984	7月25日、大住小学校より桃園小学校が分離して新設開校。
"	61	1986	4月1日、国鉄片町線に「同志社前駅」新設。4月27日、同志社大学田辺校地でキャンパス完成。
"	62	1987	1月、田辺町役場新庁舎開庁。7月、田辺中央体育館完成。
"	63	1988	8月、全国小学生ハンドボール大会始まる。10月16日、第43回国民体育大会ハンドボール競技会開催。
平成	元	1989	4月、北部住民センター開所。5月、田辺公園テニスコート全天候化リニューアルオープン、中央体育館トレーニングルームオープン。
"	3	1991	町立中央図書館完成。6月、田辺公園プール開所。
"	4	1992	8月、外国人英語指導助手(AET)設置。大住中学校コンピュータ教室設置工事完了。9月、学校週5日制(第2土曜のみ)実施。スポーツ振興審議会設置諮問。
"	5	1993	5月、「たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」開講。12月、大住中、第1回全国中学生駅伝大会(熊本)出場。
"	6	1994	12月、スポーツ振興審議会答申。
"	7	1995	4月、幼稚園3歳児保育実施。「スクールカウンセラー」設置。10月29日、大住中、第43回全日本吹奏楽コンクールに出場。10月、国勢調査で人口53,040人となる。
"	8	1996	「ふるさと体験学習」全小学校区で実施。「生涯学習推進基本計画」策定。9月17日、薪小、インターネット上にホームページ開設。
"	9	1997	4月1日、市制施行により「京田辺市」となり、各学校などは京田辺市立となる。京田辺市生涯学習推進本部設置。推進協議会委員・推進協力員委嘱。5月、「京田辺市スポーツ賞」制定、実施。6月、京田辺市野外活動センター拡張工事完成。全国高等学校総合体育大会ハンド

- ボール競技開催。
- 平成 10 1998 培良中学校グラウンド夜間照明施設設置。適応指導教室「ポットラック」開設。11月、文化祭、くらしのフェアなどを「京田辺市民まつり」として合同実施。
- 〃 11 1999 田辺中、文部省より、スクールカウンセラー活用調査研究「心の教室」コンピュータ活用調査研究指定校となる。
- 〃 12 2000 4月、普賢寺幼稚園開園。
- 〃 13 2001 松井ヶ丘小学校増築工事完成。松井ヶ丘小及び大住小にエレベータ設置（以降、児童生徒の受入れに対応してエレベータ等バリアフリー対策実施）。大住中学校グラウンド夜間照明施設設置。
- 〃 14 2002 3月、草内幼稚園増築工事完成。小学校生活介助補助職員設置。10月、中部住民センター開所。北部・中部住民センターの図書室を中央図書館分室に。
- 〃 15 2003 4月、幼稚園（田辺、大住、薪）で預かり保育試行。田辺幼稚園増築工事完成。薪小、大住中にエレベータ設置。小中学校に扇風機設置（3カ年計画）。田辺公園野球場・草内木津川運動公園野球場リニューアルオープン。8月、大住中ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で3位入賞。
- 〃 16 2004 3月、田辺中学校トイレ棟完成。幼稚園全園で預かり保育試行。田辺公園テニスコート照明設備リニューアルオープン。
- 〃 17 2005 松井ヶ丘幼稚園増築工事完成。田辺東小学校にエレベータ設置。学校安全対策事業実施。

2. 教育委員会

(1) 事務局所在地

住所 〒610-0393
 京都府京田辺市田辺80
 TEL 0774 (62) 9550
 FAX 0774 (64) 1390

(2) 教育委員

職名	氏名	委員歴
委員長	辻尾 仁郎	H8.10.1 ~ (H13.10.1 ~ 委員長)
委員長職務代理	小田 壽樹	H8.10.1 ~ (H13.10.1 ~ 職務代理)
委員	山田 八洲子	H10.10.1 ~
委員	北村 昌子	H13.10.1 ~
教育長	村田 新之昇	H9.1.1 ~

(参考) 歴代教育委員長

氏名	就任	退任	年月数
国田 兼次	S27.10.1	~ S32.9.30	5.0
村田 太平	S32.10.1	~ S34.9.30	2.0
木口 耕治	S34.10.1	~ S45.9.30	11.0
橋本 岩松	S45.10.1	~ S47.9.30	2.0
奥西 幸夫	S47.10.1	~ S52.9.30	5.0
田宮 宏悦	S52.10.1	~ H8.9.30	19.0
小泉 茂	H8.10.1	~ H10.9.30	2.0
杉本 典彦	H10.10.1	~ H13.9.30	3.0
辻尾 仁郎	H13.10.1	~ H17.9.30	4.0

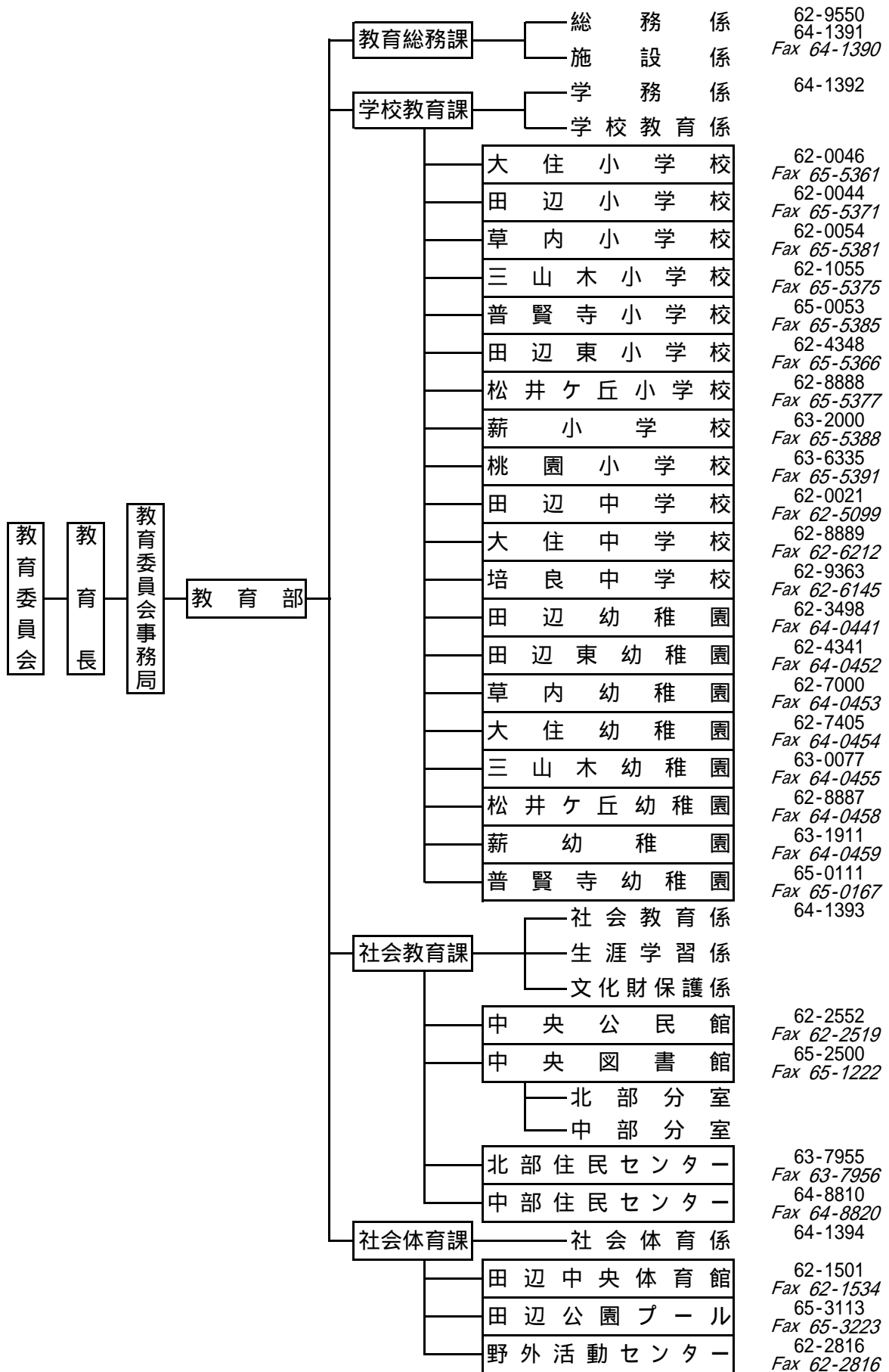
(参考) 歴代教育長

氏名	就任	退任	年月数
森田 新三	S28.4.1	~ S31.9.30	3.6
村雲 喜一郎	S31.10.1	~ S41.9.30	10.0
小泉 涉	S41.10.1	~ S45.9.30	4.0
藪下 撤一	S45.10.1	~ S60.9.30	15.0
吉山 勝平	S60.10.1	~ H8.12.31	11.3
村田 新之昇	H9.1.1	~	

(参考) 歴代教育委員

川島 正男	S27.10.1 ~ S31.9.30	村上 重	S45.10.1 ~ S53.9.30
国田 兼次	S27.10.1 ~ S32.9.30	藪下 撤一	S45.10.1 ~ S60.9.30
堤伊 三次	S27.10.1 ~ S31.9.30	田宮 宏悦	S47.10.1 ~ H8.9.30
伊東 義純	S27.10.1 ~ S31.9.30	伊藤 正和	S47.10.1 ~ S59.9.30
山村 正一	S27.10.1 ~ S31.9.30	宮島 忠男	S52.10.1 ~ H1.9.30
村田 太平	S31.10.1 ~ S34.9.30	今村 志乃武	S53.10.1 ~ S61.9.30
村上 美代	S31.10.1 ~ S41.9.30	橋本 弘三	S59.10.1 ~ H8.9.30
堀口 豊富	S31.10.1 ~ S35.9.30	吉山 勝平	S60.10.1 ~ H8.12.31
村雲 喜一郎	S31.10.1 ~ S41.9.30	小泉 茂	S61.10.1 ~ H10.9.30
奥西 幸夫	S32.10.1 ~ S52.9.30	杉本 典彦	H1.10.1 ~ H13.9.30
中村 長三郎	S35.10.1 ~ S39.9.30	辻尾 仁郎	H8.10.1 ~
下田 治雄	S39.10.1 ~ S43.9.30	小田 壽樹	H8.10.1 ~
小泉 涉	S41.10.1 ~ S45.9.30	村田 新之昇	H9.1.1 ~
田中 幸雄	S41.10.1 ~ S47.9.30	山田 八洲子	H10.10.1 ~
橋本 岩松	S43.10.1 ~ S47.9.30	北村 昌子	H13.10.1 ~

(3) 教育委員会事務局・教育機関組織図



(4) 教育委員会の事務分掌

教育総務課

総務係

- (1) 教育委員会の会議に関すること。
- (2) 教育委員に関すること。
- (3) 秘書に関すること。
- (4) 表彰及び寄付受納に関すること。
- (5) 後援申請に関すること。
- (6) 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与、福利厚生等に関すること。
- (7) 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関すること。
- (8) 教育委員会規則等の制定、改廃及び公布等に関すること。
- (9) 教育費の調査及び統計に関すること。
- (10) 公印の保管に関すること。
- (11) 公文書類の保管その他文書に関すること。
- (12) 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。
- (13) 部の総合調整に関すること。
- (14) 市立小、中学校及び幼稚園の設置及び廃止に関すること。
- (15) 叙勲に関すること。
- (16) 教育委員会所掌事務に係る教育行政の相談に関すること。
- (17) 前各号に掲げるもののほか、他の課及び係の所掌に属しない事項に関すること。
- (18) 課の庶務に関すること。

施設係

- (1) 教育財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。
- (2) 市立小、中学校及び幼稚園施設の国庫、府補助及び起債に関すること。
- (3) 市立小、中学校及び幼稚園の施設に係る調査に関すること。
- (4) 市立小、中学校及び幼稚園の建設計画に関すること。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の施設台帳に関すること。
- (6) 市立小、中学校及び幼稚園施設の用途廃止に関すること。
- (7) 市立小、中学校及び幼稚園の使用許可に関すること。
- (8) 市立小、中学校及び幼稚園施設の備品管理に関すること。
- (9) 市立小、中学校及び幼稚園施設の保守点検、整備及び営繕に関すること。
- (10) 市立小、中学校及び幼稚園施設の防災に関すること。
- (11) 市立小、中学校及び幼稚園施設の環境整備に関すること。
- (12) 教育委員会の所管となる施設の企画立案、建設計画等に関すること。
- (13) 教育委員会所管施設の整備拡充に関すること。

学校教育課

学務係

- (1) 学校の組織編成に関すること。
- (2) 通学区域に関すること。
- (3) 児童生徒の就学並びに児童生徒の入学、転学及び退学に関すること。
- (4) 園児の入退園に関すること。

- (5) 小、中学校及び幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関する事。
- (6) 就学時健康診断に関する事。
- (7) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。
- (8) 就学援助に関する事。
- (9) 児童生徒の就学猶予又は免除に関する事。
- (10) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する事。
- (11) 府費負担教職員の人事、給与等に関する事。
- (12) 府費負担教職員の研修に関する事。
- (13) 就学(就園)奨励費に関する事。
- (14) 市立幼稚園の保育料に関する事。
- (15) 学齢簿の編成及び整備に関する事。
- (16) 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関する事。
- (17) 私立幼稚園の補助に関する事。
- (18) 所掌に係る調査及び指定統計に関する事。
- (19) 課の庶務に関する事。

学校教育係

- (1) 学校給食に関する事。
- (2) 児童生徒の保健及び健康診断に関する事。
- (3) 教科書採択及び教科書無償給与に関する事。
- (4) 教材の取り扱いに関する事。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の教材備品の管理に関する事。
- (6) 教育課程及び学習指導に関する事。
- (7) 同和教育、障害児教育等に関する事。
- (8) 幼稚園教育に関する事。
- (9) 就学指導委員会に関する事。
- (10) 教育相談に関する事。
- (11) 同和教育、理科教育等の教育関係補助金に関する事。
- (12) 学校教育における情報教育推進に関する事。
- (13) 英語指導助手に関する事。
- (14) スクールバスの運行管理に関する事。
- (15) 所掌に係る調査及び指定統計に関する事。

社会教育課

社会教育係

- (1) 社会教育の総合企画及び調整に関する事。
- (2) 公民館、図書館その他社会教育施設の設置、管理及び廃止に関する事。
- (3) 社会教育委員に関する事。
- (4) 社会教育活動の奨励に関する事。
- (5) 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、社会同和教育、障害者教育及び家庭教育に関する事。
- (6) 青少年の健全育成に関する事。
- (7) 留守家庭児童会に関する事。
- (8) 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関する事。

- (9) 文化・芸術の振興に関すること。
- (10) 成人式に関すること。
- (11) 学校と社会教育との連携に関すること。
- (12) 社会教育資料の収集及び提供並びに広報活動に関すること。
- (13) 京田辺市立中央公民館との連絡調整に関すること。
- (14) 京田辺市立中央図書館との連絡調整に関すること。
- (15) 京田辺市立北部住民センターとの連絡調整に関すること。
- (16) 京田辺市立中部住民センターとの連絡調整に関すること。
- (17) 課の庶務に関すること。

生涯学習係

- (1) 生涯学習の総合企画及び調整に関すること。
- (2) 生涯学習の奨励に関すること。
- (3) 生涯学習事業の企画立案及び運営に関すること。
- (4) 生涯学習関連部課及び機関との連絡調整に関すること。
- (5) 学習ボランティア及び指導者の育成に関すること。
- (6) 生涯学習資料の収集及び提供並びに広報活動に関すること。
- (7) 生涯学習相談に関すること。
- (8) 生涯学習推進組織に関すること。

文化財保護係

- (1) 文化財の保護に関すること。
- (2) 文化財保護委員会に関すること。
- (3) 文化財保護団体に関すること。
- (4) 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。
- (5) その他文化財に関すること。

社会体育課

社会体育係

- (1) 体育・スポーツの総合企画及び調整に関すること。
- (2) スポーツ振興審議会に関すること。
- (3) 体育指導委員に関すること。
- (4) スポーツ指導者の養成及び育成に関すること。
- (5) 社会体育関係団体の育成に関すること。
- (6) 社会体育事業の企画立案及び運営に関すること。
- (7) 学校開放事業に関すること。
- (8) スポーツ相談に関すること。
- (9) 全国小学生ハンドボール大会に関すること。

(5)教育委員会委嘱委員等

社会教育委員

任期 平成16年4月1日～平成18年3月31日

職名	氏名	備考
委員長	牧草 弘師	会社役員
副委員長	高橋 圭子	元民生児童委員
委員	岡山 一男	校長会
委員	和泉 保功	市文化協会
委員	兵頭 国和	市社会体育協会
委員	田邊 宗一	一休寺住職
委員	國生 壽	同志社大学教授
委員	岡井 喜久子	元校長
委員	中野 眞理子	スポーツジャーナリスト
委員	谷川 伸	元校長
委員	奥村 陽子	女性ネットワークの会かがやき
委員	南 吉郎	市PTA連絡協議会

公民館運営審議会

任期 平成16年4月1日～平成18年3月31日

職名	氏名	選任区分	備考
委員長	塚本 一夫	3	学識経験者
副委員長	田畑 直樹	3	学識経験者
委員	杉山 武	1	小・中学校校長会
委員	野村 澄	2	北部住民センター運営協議会
委員	渋谷 スミ子	2	市社会体育協会
委員	北村 昇子	2	京田辺生活学校
委員	芝 孝徳	2	市政協力員
委員	斉藤 廉男	2	中部住民センター運営協議会
委員	國田 清	2	市文化協会
委員	田原 剛	2	山城青年会議所
委員	藤野 伸江	3	学識経験者
委員	大富 勇	3	学識経験者
委員	南 敏子	3	学識経験者

文化財保護委員会

任期 平成15年1月1日～平成17年12月31日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	井上 満郎	委員	辰巳 和弘
副委員長	林 正	委員	光田 重幸
委員	水山 春男		

図書館協議会

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

職名	氏名	委員の区分・団体名等
会長	渡辺 信一	学識経験者
副会長	服部 章代	学識経験者
委員	中谷 廣志	小中学校長会
委員	下村 幸比古	市PTA連絡協議会
委員	奥西 次男	市文化協会
委員	岡井 喜久子	社会教育委員
委員	野村 澄	公民館運営審議会
委員	藤本 玲舟	学識経験者
委員	島谷 千織	学識経験者
委員	早瀬 秀	学識経験者

体育指導委員

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

職名	氏名	専門スポーツ
委員長	大塚 清治	陸上、バスケットボール
副委員長	小林 豊彦	バレーボール、体操
副委員長	木下 静子	バレーボール、ニュースポーツ
副委員長	清水 幸治	ハンドボール、綱引き、ニュースポーツ
委員	奥西 弘昌	ゲートボール、ニュースポーツ
委員	丸山 敏文	野外活動、サッカー、綱引き
委員	山中 宏夫	バドミントン、テニス、ニュースポーツ
委員	西川 眞次	水泳
委員	高橋 仁美	体操
委員	宮脇 愛子	ハンドボール
委員	杉山 徹	ハンドボール
委員	西川 誠弥	バレーボール
委員	細田 貴子	体操
委員	稲岡 克彦	自転車
委員	川上 尚子	ハンドボール
委員	姫路 桂子	バレーボール、テニス
委員	高橋 悦子	ソフトバレーボール
委員	梶山 幸一	野球
委員	吉村 幸子	バレーボール
委員	村山 孝二	ソフトテニス

スポーツ振興審議会

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

職名	氏名	委員の区分	
		号	団体名等
会長	竹田 正樹	1	学識経験者
副会長	兵頭 国和	2	社会体育協会会長
委員	高橋 仁美	1	学識経験者
委員	林 昌一郎	1	学識経験者
委員	堀口 孝	1	学識経験者
委員	西村 和巳	1	学識経験者
委員	柳田 正廣	2	社会体育協会副会長
委員	大塚 清治	3	体育指導委員長
委員	小林 豊彦	3	体育指導副委員長
委員	塩貝 建夫	4	市議会議員

- 1 知識経験を有する者
- 2 各種団体
- 3 体育指導委員
- 4 市議会議員

学校・幼稚園医
 学校・幼稚園歯科医
 学校・幼稚園薬剤師

任期 平成17年4月1日～平成18年3月31日

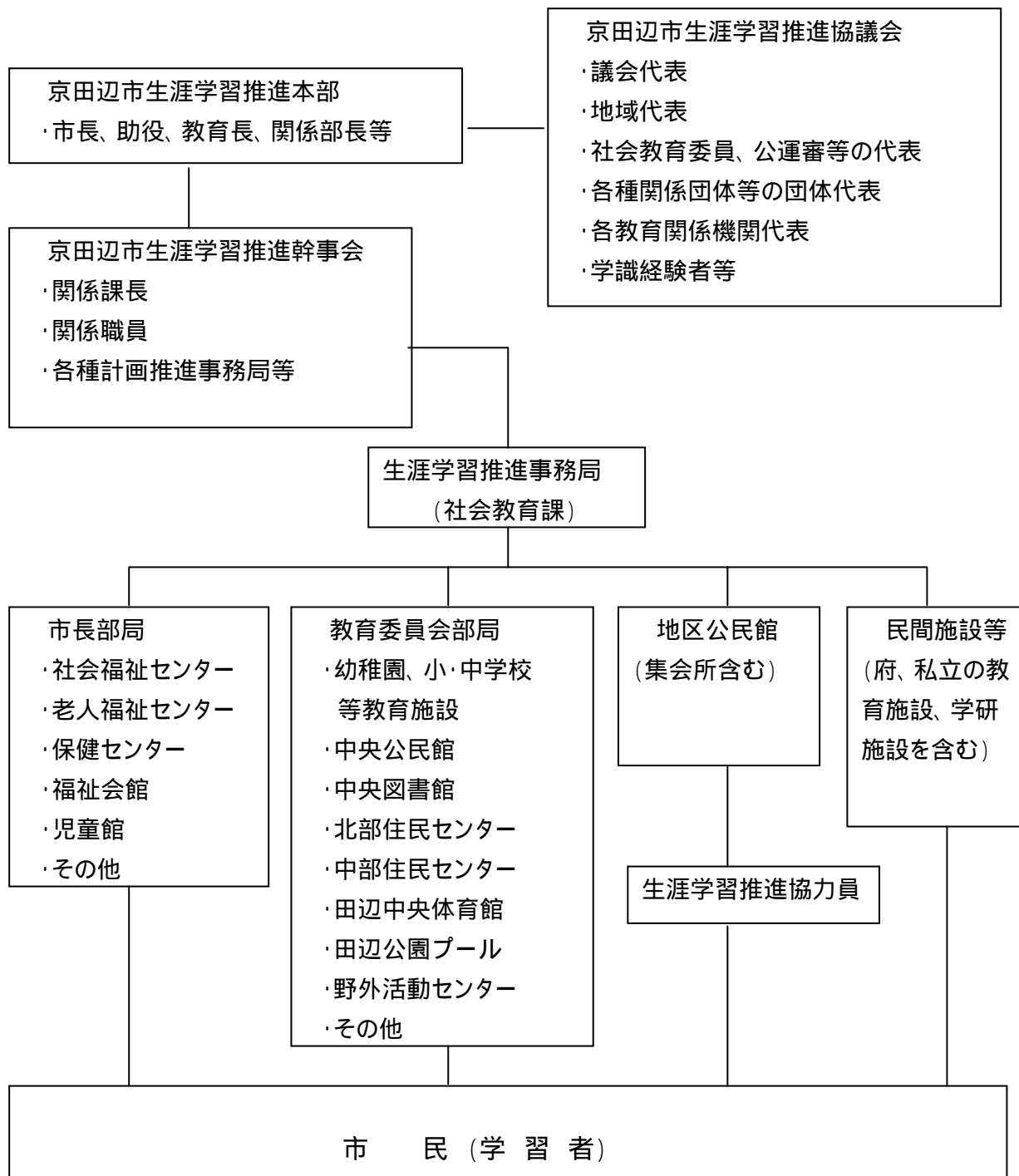
校 園 名	内科医	歯科医	薬剤師	
幼稚園	田 辺	池崎 稔	石田 光輔	相原 紀章
	田 辺 東	池崎 稔 平成17年4月7日まで 伊原 隆史 平成17年4月8日から	大西 洋二	西川 洋子
	草 内	河村 宏	関西 一博	山崎 博章
	大 住	八木 良造	奥野 博茂	相原 統
	三山木	高橋 宏	米田 正彦	木原 裕子
	松井ヶ丘	油谷 桂朗	福嶋 英夫	外海 和子
	薪	和田 眞佐子	池田 昌弘	山崎 博章
	普賢寺	和田 松太郎	三宅 智加	相原 紀章
小学校	大 住	澤井 公和	奥野 博茂	相原 統
	田 辺	山崎 昇 平成17年4月25日まで 内藤 厚司 平成17年4月26日から	石田 光輔	相原 紀章
	草 内	河村 宏	岡崎 正稔	山崎 博章
	三山木	高橋 宏	米田 正彦	木原 裕子
	普賢寺	高橋 宏	関西 一博	相原 紀章
	田 辺 東	八木 良造 平成17年4月7日まで 池崎 稔 平成17年4月8日から	大西 洋二	西川 洋子
	松井ヶ丘	油谷 桂朗	福嶋 英夫	外海 和子
	薪	和田 松太郎	池田 昌弘	相原 紀章
	桃 園	西村 完生	河村 裕行	相原 紀章

校 園 名		内 科 医	歯 科 医	薬 剤 師
中 学 校	田 辺	福 田 雅 武 田 畑 眞 佐 子	織 田 晴 彦	木 原 裕 子
	大 住	金 城 義 人 芳 野 二 郎	立 本 充 志	松 浦 正 代
	培 良	石 丸 寿 美 子	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章

(6)生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員

推進体制

(推進組織図)



(個人、団体、グループ、地域、企業、その他)

生涯学習推進協議会委員

生涯学習の総合的な推進を図り、幅広く意見を求めるため生涯学習推進協議会を設置。

ア、生涯学習の推進に当たって本部長が提起した事項に関すること。イ、地域、職域、団体等への生涯学習の普及・啓発に関すること。ウ、その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

15名以内の委員で構成され、任期は2年となっている。

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

平成17年8月現在 会長及び副会長は未定

職名	氏名	備考
委員	國生 壽	同志社大学文学部教授
委員	岡井 喜久子	社会教育委員
委員	松本 耕治	文教福祉常任委員会
委員	上村 義忠	市政協力員連絡協議会
委員	塚本 一夫	公民館運営審議会
委員	木下 静子	体育指導委員
委員	井原 武	健康づくり推進協議会
委員	谷村 靖子	女性ネットワークの会
委員	玉嶋 久興	身体障害者協会
委員	吉永 美智江	民生児童委員協議会
委員	木元 一志	社会福祉協議会
委員	岡田 彰夫	老人クラブ連合会
委員	北川 恵子	商工会
委員	林 正	小・中学校校長会
委員	御牧 拓郎	同志社大学

生涯学習推進協力員

生涯学習の市民への効果的な普及・展開を図るため生涯学習推進協力員を配置。

ア、市民の学習意欲を喚起する。イ、個人・グループ・団体等の学習活動を支援する。ウ、学習に関する情報の収集・提供及び学習相談に応じる。エ、その他生涯学習推進のための活動に協力する。

各地域より選出された58名を委嘱し、任期は2年となっている。

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数
松井	1名	健康ヶ丘	2名	新興戸	1名	宮ノ口	1名
西八	1名	健康村	1名	東	3名	南山東	1名
東林	1名	薪	3名	草内	2名	南山西	1名
岡村	1名	一休ヶ丘	3名	飯岡	1名	同志社住宅	1名
三野	1名	田辺	3名	高木	1名	多々羅	1名
山手東	1名	興戸	1名	山本	1名	普賢寺	1名
山手南	3名	新田辺西住宅	1名	二又	1名	水取	1名
松井ヶ丘	2名	河原	1名	山崎	1名	天王	1名
花住坂	1名	新田辺東住宅	1名	出垣内	1名	高船	1名
大住ヶ丘	3名	府営団地	4名	江津	1名	打田	1名

3. 教育財政

平成17年度 一般会計当初予算(16年度比較)

(単位:千円, %)

区 分	平成17年度(A)		平成16年度(B)		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	(A)-(B)	増減率
議 会 費	201,721	1.0	217,449	1.0	15,728	-7.2%
総 務 費	1,853,808	8.8	1,985,431	9.1	131,623	-6.6%
民 生 費	5,342,915	25.5	6,051,111	27.8	708,196	-11.7%
衛 生 費	2,185,737	10.4	2,097,970	9.6	87,767	4.2%
労 働 費	16,705	0.1	16,665	0.1	40	0.2%
農林水産業費	571,833	2.7	509,035	2.3	62,798	12.3%
商 工 費	84,199	0.4	78,221	0.4	5,978	7.6%
土 木 費	4,770,480	22.8	4,543,817	20.9	226,663	5.0%
消 防 費	1,110,004	5.3	1,172,970	5.4	62,966	-5.4%
教 育 費	2,389,516	11.4	2,567,457	11.8	177,941	-6.9%
公 債 費	2,392,929	11.4	2,479,721	11.4	86,792	-3.5%
諸 支 出 金	153	0.0	153	0.0	0	0.0%
予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0%
合 計	20,950,000	100.0	21,750,000	100.0	800,000	-3.7%

教育関係予算

(単位:千円, %)

区 分	平成17年度(A)	平成16年度(B)	(A)-(B)	増減率
一般会計総額	20,950,000	21,750,000	800,000	-3.7%
教 育 費	2,389,516	2,567,457	177,941	-6.9%
教育総務費	320,735	317,985	2,750	0.9%
小 学 校 費	656,525	631,422	25,103	4.0%
中 学 校 費	135,703	164,715	29,012	-17.6%
幼 稚 園 費	508,678	647,765	139,087	-21.5%
社会教育費	453,882	450,458	3,424	0.8%
保健体育費	313,993	355,112	41,119	-11.6%

学校教育

1. 学校教育指導の重点

京田辺市の学校教育は、人間の一生を通じる成長の基礎を培い、豊かな心を持ち、たくましく生きる幼児・児童生徒の育成を期し、その達成のために日々の実践の充実を図らなければならない。

各学校・園においては、京田辺市教育の方針を踏まえ、校園長主導の体制の下、学校・園経営方針を明確にした創意ある教育課程を編成し、日々の教育活動の充実を図る。

また、生涯にわたる学習の基盤を培うため、教育活動全体において基礎・基本を徹底し学力の充実・向上を図ることとする。

特に、本年度努力すべき事項を次のとおりとする。

基礎・基本の徹底による学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進

1. 学習指導

目標

学習の意義と課題を明らかにし、個に応じた指導の推進により基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせるとともに、自ら学ぶ意欲と自ら考える態度を育て、学力の充実・向上を図る。

努力点

- (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、授業改善を進めるとともに、指導内容の精選と重点化を図り、授業時数を確保しながら綿密な指導計画に基づいて指導し、児童生徒に基礎的・基本的な内容を身につけさせ、学力の充実・向上を図る。
- (2) 児童生徒に知識・理解はもとより、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などを育成するため、個々の学習状況を的確に把握し、個に応じた指導などの指導方法や指導体制の工夫改善に努める。
- (3) 学習指導要領に示す目標に照らして、その実現状況を見る評価を一層重視するとともに、児童生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、きめ細かな指導に生かす。
- (4) 「総合的な学習の時間」では、各教科等で身につけた知識や技能を相互に関連づけ、総合的に働くようにするとともに、身につけた力を各教科等の学習に生かす。
- (5) 司書教諭などすべての教職員が連携して、読書意欲の向上や読書習慣の形成等に努めるとともに、学習・情報センターとしての学校図書館の計画的な利用を進める。
- (6) 特別活動の教育課程における位置づけを明確にするるとともに、他領域等との関連を図った諸計画を充実し、ガイダンスの機能を生かして個性の伸長に努める。

2. 進路指導

目標

進路指導を人間の生き方にかかわる指導ととらえ、そのなかで学ぶこと働くことの喜びと大切さを体得させ、将来への目的と展望をもって、自らの進路を主体的に切り開く能力や態度を育成する。

努力点

- (1) 校内外での幅広い学習経験や啓発的経験を得させる活動を充実させ、自己の特性に気づかせるとともに、望ましい職業観、勤労観を身につけ、将来への希望とその実現への意欲を高める指導に努める。
- (2) 校内の進路指導体制と総合的な指導計画を確立し、家庭や関係諸機関との連携のもとに、組織的・計画的・継続的な進路指導を推進するとともに、進路に関する指導力の向上に努める。
- (3) 進路希望の実現のため、学力の充実・向上と規律ある学校生活の実践に努め計画的な相談活動を通して自己理解を深めさせ、進路に対する目的意識の向上に努める。
- (4) 適切な進路情報を幅広く収集整理し、個に応じた進路指導に努める。

3．特別支援教育

目標

LD、ADHD、高機能自閉症等を含め、障害のある幼児・児童生徒が、心豊かでたくましく生きる力を培い、自立し社会参加する資質や能力を育てるために、個々の教育的ニーズに応じた適切な教育に努める。

また、すべての児童生徒に、障害のある人への正しい理解と認識を育てるために計画的な指導に努める。

努力点

- (1) 「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進し、生涯にわたって学び続ける意欲と能力の伸長を図るため、保護者との共通理解を図りつつ効果的な指導を進める。
- (2) 幼稚園、小学校、中学校間や関係機関及び保護者との連携のもとに進路を見通した就・修学指導を確実に進める。
- (3) 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、実態に応じた支援に取り組むとともに、校内体制の一層の整備に努める。
- (4) 学校の教育活動全体に交流及び共同学習を位置づけ、計画的、継続的に行う。
- (5) 特別支援教育について、保護者や地域社会の理解や認識を深めるために啓発活動を行う。

4．幼稚園教育

目標

幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、人間形成の基礎を培う。

努力点

- (1) 幼稚園教育要領の趣旨に沿い、教育期間や幼児の生活体験、発達の過程などに配慮した教育課程の編成を行うとともに、体験活動を生かした幼児期にふさわしい活動を展開し、社会生活上のルールや道徳性を必要に応じて身につけるように援助する。
- (2) 個々の幼児の特性や発達に応じた環境構成と指導方法の工夫に努める。
- (3) 生涯にわたる生活や学習の基盤となることに配慮し、家庭や小学校との連携を強化するとともに、適切な就学指導に努める。
- (4) 地域における「子育て支援」を担う教育機関としての役割を認識し、保護者及び

関係諸機関等と連携し、取組を積極的に進める。

豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

1．道徳教育

目標

幼児・児童生徒の実態に即し、教育活動全体を通じて道徳性を養うための指導を推進するとともに、道徳の時間の指導を充実させ、各学級で道徳的実践力の育成に努める。

努力点

- (1) 道徳教育の全体計画、学級における指導計画及び道徳の時間の年間指導計画を学校行事や総合的な学習の時間等と関連させ、指導内容の改善と充実を図り、指導の徹底に努める。
- (2) 道徳の時間では、体験活動を生かす工夫や魅力的な資料の活用、地域の人々の協力などにより、内面に根ざした道徳性の育成を図る。特に、生命の尊重や他人を思いやる心など豊かな心の育成に努める。
- (3) 豊かな体験の場と機会を生かし、幼児・児童生徒一人一人の内面的な力の育成を図る「心の教育」の充実を努める。
- (4) 児童生徒の心に響き、道徳的価値の自覚を促す指導方法についての研修を深め、授業の充実を努める。
- (5) 授業公開などを通して、学校における道徳教育に対する保護者・地域社会の理解を一層深めるよう努める。
- (6) 家庭や地域社会と一体となって、道徳的実践を促す環境づくりに努める。

2．人権教育

目標

学校教育活動全体に人権教育を適切に位置づけ、基本的人権や同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解と認識の基礎を培う。

努力点

- (1) 人権に関する学習を計画的に進め、すべての人の基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、互いの個性や価値観の違いを認め、自己を尊重し、他者を尊重する態度や実践力を培う。
- (2) 児童生徒の学力の向上を図り、修学保障に努めるとともに、多様な進路を主体的に選択できる力を身につけさせる。
- (3) 人権に関する研修を日常的・系統的に行い、認識の深化と指導力の向上に努める。
- (4) 校種間連携や交流を通し、発達段階に即した人権教育を推進する。
- (5) 人権問題の解決を目指すため関係諸機関との連携を強化し、地域・保護者の信頼の下に実践を進める。

3．生徒指導

目標

人間の尊厳という観点に立ち、幼児・児童生徒の内面理解に努め、個々の課題の解決を図るとともに望ましい集団活動を通して、人間としてよりよい生き方をめざし、実践していく力を育てる。あわせて、校内指導体制を有効に機能させ、組織的・計画的な指導を推

進する。

努力点

- (1) 幼児・児童生徒と教職員及び幼児・児童生徒相互の心のふれ合いを大切にし、深い信頼関係に基づく人間関係の育成に努める。
- (2) 学習のつまずきやおくれ、生活のみだれなどが問題行動の要因となりやすいことを踏まえ、目的意識を持たせ、一人一人のよさに着目して意欲を育てる指導に努める。
- (3) 特別活動を充実し、ボランティア活動など多様な体験活動を通して、一人一人の児童生徒に豊かでたくましい心の育成と、存在感・充実感のある学校生活を送らせるための積極的な指導に努める。
- (4) 不登校やいじめなど個々の事象に対応できる組織的、継続的な教育相談活動を一層充実するとともに、好ましい人間関係の育成を通して、社会性を身につけるなど、その未然防止と解決に向けた総合的な取組を進める。
- (5) 家庭、地域社会や関係諸機関との連携を強め、児童生徒の学校外活動への参加を促すとともに、環境の浄化や健全な文化の育成に努める。
- (6) 児童虐待の早期発見に努め、関係機関と連携し、必要な支援を行う。

4. 健康安全教育

目標

自他の生命の尊さを自覚し、生涯にわたって心身共に健康で安全に生き抜く実践力を身につけた児童生徒を育成するため、家庭や地域社会との連携を強化し、教育活動全体を通して組織的に取り組む。

努力点

- (1) 健康の保持増進と幅広い運動を経験させ、基礎的な体力、運動能力の向上を図るとともに、生涯にわたって心身ともに健康で安全に生き抜く実践力を育てる。
- (2) 事故災害の実態を明らかにして教材化し、潜在危険を予測する能力を高め主体的に安全な生活を営む正しい判断力と実践力を養う。特に交通安全指導の徹底と地震防災安全教育の充実を図る。
- (3) 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、児童生徒等の安全確保に努める。
- (4) 生命の尊厳、人権尊重の立場から、児童生徒の実態と発達段階に応じたエイズに関する指導を含む性教育を推進するとともに、喫煙・薬物乱用などの防止や感染症及び生活習慣病など健康に関する現代的課題に適切に対応する。
- (5) 食に関する指導の重要性を一層認識し、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係を育てるなど、学校給食を中心とした指導の工夫に努める。

社会の変化に対応する教育の推進

1. 国際理解教育

目標

国際感覚を身につけた児童生徒の育成を目指し、我が国の文化や伝統を尊重するとともに、異文化を理解し尊重する態度や共に生きていく資質や能力を育てる。

努力点

- (1) 国際社会に生きる日本人としての基礎的資質を養うため、各教科等の指導内容を踏まえて年間指導計画を確立し、その実践に努める。
- (2) 外国人との交流を通して諸外国の文化を理解させ、コミュニケーション能力の育成に努める。
- (3) 帰国児童生徒の学校生活への円滑な適応を図り、海外で身につけた能力や特性を生かす指導に努める。

2．環境教育

目標

身近な自然や社会の事象に関心を持ち、人々の暮らしと環境とのかかわりについて理解を深め、環境を大切にす生活のしかたや実践的態度や能力を育てる。

努力点

- (1) 各校・園は循環型社会を目指し、地域の実態に応じて環境教育の内容を明らかにし、学校・園の教育活動全体を通して計画的に推進する。
- (2) 児童生徒等の発達段階に応じて積極的に体験学習を取り入れ、環境に対する豊かな感受性と環境に配慮した生活や行動ができる態度を育てる。

3．情報教育

目標

児童生徒の発達段階に応じ、情報を主体的に選択し活用できる能力の育成に関する指導を、教育活動全体を通じて総合的・計画的に推進する。

努力点

- (1) 教育活動全体を通して情報教育が推進できるよう、各教科等の目標や内容及び相互の関連を踏まえ、年間指導計画に位置づける。
- (2) 各教科等の指導に当たっては、情報通信ネットワークやコンピュータなどの教育機器を積極的に活用して、児童生徒の興味・関心に応じた主体的な学習を展開するなど、指導方法の改善工夫に努める。
- (3) 情報教育を推進する組織体制の整備を進め、発達段階に応じて、情報モラルに関する指導の充実に努める。

教職員の資質能力の向上

1．教職員の使命と責任

目標

教職員は、教育公務員としての使命と責任を自覚し、教育関係諸法令を守るとともに、教職に対する愛着と誇り、豊かな人間性、広い社会性及び高い専門性を基盤とした実践的指導力の向上に努めなければならない。

努力点

- (1) 教職員は、人間の成長や発達について深い理解と児童生徒に対する教育的愛情を持ち、児童生徒や保護者との信頼関係を確立するとともに、ボランティア活動など広く社会とかかわり学校内外を問わず、幅広い人間関係を築くことによって、自己の人間性を豊かにするよう努める。
- (2) 教職員は、広い視野から社会の変化や時代のニーズを的確に把握する感性を持ち、

常に意識改革に努めることにより、児童生徒や保護者の多様な価値観に適切に対応するとともに、教職員相互の連携・協働体制の確立を図り、組織としての学校教育力を高めるように努める。

- (3) 教職員は、豊かな見識と専門性に基づいた確かな指導力と自ら学び続ける意欲を持ち、自己の資質能力の向上に努めるとともに、常に計画的・継続的な教育実践に取り組み、公教育の推進を目指す。
- (4) 教職員は、自己の健康管理に留意するとともに、幼児・児童生徒の生命の安全に対する危機意識を持って勤務することはもとより個人情報にかかる文書等の管理についても慎重にして適切な取り扱いに努める。

2. 教職員研修

目標

教職員は、不断の研鑽^{さん}によって自己の陶冶^やを図るとともに、職務の遂行に当たっては、教育目標の具現化のために、主体的・組織的な研修を通し、指導力の向上に努め、学校教育への期待に応えるよう努めなければならない。

努力点

- (1) 校長は、年間研修計画のもとに、校内研修組織を整備し、教職員の実践的指導力の向上と研修成果の発表の機会の設定に努める。
- (2) 教職員は、京都府教育委員会や京都府総合教育センター及び京田辺市教育委員会が主催する研修に積極的に参加し、指導力量を向上させるとともに、研修成果を校内研修や教育実践に生かすように努める。
- (3) 研究会等は、公教育の推進を目指し、教育委員会との密接な連携のもとに教育水準の向上を図るため、教育課題を踏まえた研究活動を進める。

平成17年度 学校教育の実践的課題

- 1 学習指導要領の趣旨を踏まえた諸計画の整備・充実と、創意ある教育課程の編成及び適正な実施・管理に努める。
 - (1) 個に応じた指導など、学力の充実・向上を目指す取組の一層の推進
 - (2) 児童生徒の読書意欲の向上や読書習慣の形成等、読書活動の充実
 - (3) 「総合的な学習の時間」について、各教科等と関連づけた「目標及び内容」等を示す「全体計画」を作成し、指導を推進する。
- 2 諸計画を改善し、道徳の時間の充実と指導方法の工夫改善、体験活動の実施などによる「心の教育」の推進
- 3 障害のある幼児・児童生徒について、「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進し、学校・園間や関係機関及び保護者と連携のもとに進路を見通した就・修学指導に努める。
- 4 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、実態に応じた支援に取り組むとともに、校内体制の一層の整備に努める。
- 5 人権教育の推進に当たっては、同和問題を人権問題の重要な柱として位置づけ、人権に関する学習を計画的に進める。
- 6 不登校児童生徒に対する組織的、継続的な教育相談体制を一層充実し、その未然防止と解決に向けた総合的な取組を進める。

- 7 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、児童生徒等の安全確保と学校の安全管理に努める。
- 8 公的研修への積極的参加と研修成果を生かし、学校の教育力の向上に繋がる教育課題を踏まえた研修の充実
- 9 学校の課題を明確にして「特色ある教育」を進め、教育活動や学校運営についての学校評価等や情報の積極的な提供を行うとともに、学校評議員制度などを活用して、家庭や地域の信頼に応える学校づくりに努める。

市立幼稚園及び小・中学校の教職員並びに教育関係者は、以上のような京田辺市の教育を推進するため、学校教育にたずさわる使命と責任を自覚し、校・園長を中心に信頼と協調による規律ある指導体制を確立して、その遂行に努め、保護者ならびに市民の信託と期待に応えなければならない。

2. 市立幼稚園、小・中学校の現状

(1) 幼稚園

	園長名	園長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
田辺	北川 民子		1		1		9										1		12	12
田辺東	尾崎 裕子		1		1		8										1		11	11
草内	齊藤 悦子		1		1		8										1		11	11
大住	三木 明子		1		1		8										1		11	11
三山木	太田美智子		1		1		5										1		8	8
松井ヶ丘	奥西 美幸		1		1		7										1		10	10
薪	日向 紀子		1		1		6										1		9	9
普賢寺	平原 芳子		1		1		3										1		6	6
合計			8		8		54										8		78	78

(2) 小学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
大住	岡山 一男	1		1		3	13	1	1					4	1	1	7	19	26	
田辺	藤原 陽	1		1		10	17	1	1	1			5	1		13	25	38		
草内	西村 和巳	1		1		5	13	1	1			1	3	1		8	19	27		
三山木	中谷 廣志	1		1		6	9	1	2				3	1		7	17	24		
普賢寺	八木 克喜	1		1		3	5	1	1	1			2	1		5	11	16		
田辺東	林 正	1		1		10	16	1	2				5	1		12	25	37		
松井ヶ丘	杉山 武	1		1		9	14	1	1			1	4	1		13	20	33		
薪	井戸野佐知子		1		1	6	12	1	1				4	1		9	18	27		
桃園	桂 康夫	1		1		4	12	1	1				4	1		6	19	25		
合計		8	1	7	2	56	111	9	2	9	2	2	34	5	5	80	173	253		

(3) 中学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
田辺	吉川 博文	1		1		17	13	1	1							1	20	15	35	
大住	西田 隆夫	1		1		19	11	1	1							1	22	13	35	
培良	栗田 淳二	1		1		16	9	1	1							1	20	10	30	
合計		3		3		52	33	3	1	2						3	62	38	100	

3. 幼児、児童・生徒の現状(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	年齢	3歳	4歳	5歳				計	合計
田辺	学級数	3	2	2				7	7
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		26 15	25 24	16 25				67 64	131
田辺東	学級数	2	2	2				6	6
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		17 15	15 23	17 24				49 62	111
草内	学級数	2	2	2				6	6
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		25 22	24 20	18 21				67 63	130
大住	学級数	3	2	2				7	7
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		28 27	39 29	36 22				103 78	181
三山木	学級数	2	1	1				4	4
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		11 11	6 18	17 8				34 37	71
松井ヶ丘	学級数	2	2	2				6	6
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		13 14	19 23	15 21				47 58	105
薪	学級数	2	2	1				5	5
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		14 18	25 20	18 17				57 55	112
普賢寺	学級数	1	1	1				3	3
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		7 4	5 4	6 6				18 14	32
合計	学級数	17	14	13				44	44
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		141 126	158 161	143 144				442 431	873

(2) 小学校

	学年	1	2	3	4	5	6	計	合計
大住	学級数	2	2	2	2	2	2	12	12 + 1
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		30 23	35 26	36 20	39 34	39 39	34 33	213 175	388
	障級		1					1	1
	計	30 23	36 26	36 20	39 34	39 39	34 33	214 175	389
田辺	学級数	3	3	3	2	2	3	16	16 + 1
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		46 71	49 46	48 47	37 45	35 41	38 47	253 297	550
	障級			1	1 1		1	3 1	4
	計	46 71	49 46	49 47	38 46	35 41	39 47	256 298	554

	学年	1	2	3	4	5	6	計	合計	
草内	学級数	2	2	2	2	2	2	12	12+2	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		38 27	30 30	42 34	19 32	32 31	28 30	189 184	373	
	障級	1			3			4	4	
計	39 27	30 30	42 34	22 32	32 31	28 30	193 184	377		
三山木	学級数	2	2	2	1	2	1	10	10+1	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		18 26	25 23	25 29	12 15	24 20	15 22	119 135	254	
	障級	1		1		1		1 2	3	
計	19 26	25 23	25 30	12 15	24 21	15 22	120 137	257		
普賢寺	学級数	1	1	1	1	1	1	6	6	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		5 2	7 7	5 6	6 9	9 10	4 7	36 41	77	
	障級									
計	5 2	7 7	5 6	6 9	9 10	4 7	36 41	77		
田辺東	学級数	3	3	3	3	3	2	17	17+2	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		49 39	47 33	44 34	49 38	41 47	38 44	268 235	503	
	障級				3 1	1 1	2 1	6 3	9	
計	49 39	47 33	44 34	52 39	42 48	40 45	274 238	512		
松井ヶ丘	学級数	3	3	3	3	3	2	17	17+1	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		53 61	58 63	42 46	62 54	40 41	35 44	290 309	599	
	障級		1	1	1			1 2	3	
計	53 61	58 64	42 47	63 54	40 41	35 44	291 311	602		
薪	学級数	2	2	2	2	2	2	12	12+2	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		46 34	33 34	47 35	27 30	22 30	37 25	212 188	400	
	障級	1			2			1 2	3	
計	47 34	33 34	47 35	27 32	22 30	37 25	213 190	403		
桃園	学級数	3	2	2	2	2	2	13	13+1	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		56 53	37 40	38 30	44 25	36 23	26 47	237 218	455	
	障級	2						2	2	
計	56 55	37 40	38 30	44 25	36 23	26 47	237 220	457		
総数	学級数	21	20	20	18	19	17	115	115+11	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		341 336	321 302	327 281	295 282	278 282	255 299	1,817 1,782	3,599	
	障級	3 2	1 1	1 2	8 4	1 2	3 1	17 12	29	
計	344 338	322 303	328 283	303 286	279 284	258 300	1,834 1,794	3,628		

(3) 中学校

	学年	1	2	3				計	合計	
田辺	学級数	4	5	4				13	13+1	
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		66	82	92	94	69	83	227	259	486
	障級	1	1	2				4	4	
計	67	82	93	94	71	83	231	259	490	
大住	学級数	5	5	5				15	15+2	
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		111	86	99	80	102	86	312	252	564
	障級			1	1	2		3	1	4
計	111	86	100	81	104	86	315	253	568	
培良	学級数	4	4	3				11	11+2	
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		67	57	78	55	48	51	193	163	356
	障級	1		2	1	3		6	1	7
計	68	57	80	56	51	51	199	164	363	
総数	学級数	13	14	12				39	39+5	
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		244	225	269	229	219	220	732	674	1,406
	障級	2		4	2	7		13	2	15
計	246	225	273	231	226	220	745	676	1,421	

(4) 市内私立幼稚園

	年齢	3歳	4歳	5歳				計	合計
聖愛	学級数	2	2	2				6	6
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女
35		26	27	34	28	27	90	87	177
そよかぜ	学級数							4	4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女
23		14	18	16	19	14	60	44	104
合計	学級数	2	2	2				6+4	6+4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女
58		40	45	50	47	41	150	131	281

(注)そよかぜ幼稚園については、異年齢混合クラスのため合計数のみ記載。

(5) 市内私立中学校

	学年	1	2	3				計	合計
同志社 国際	学級数	3	3	3				9	9
	生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女
41		50	44	65	44	66	129	181	310

4. 児童生徒数の推移(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
学級数	35	39	39	41	44
園児数	768	795	825	863	873

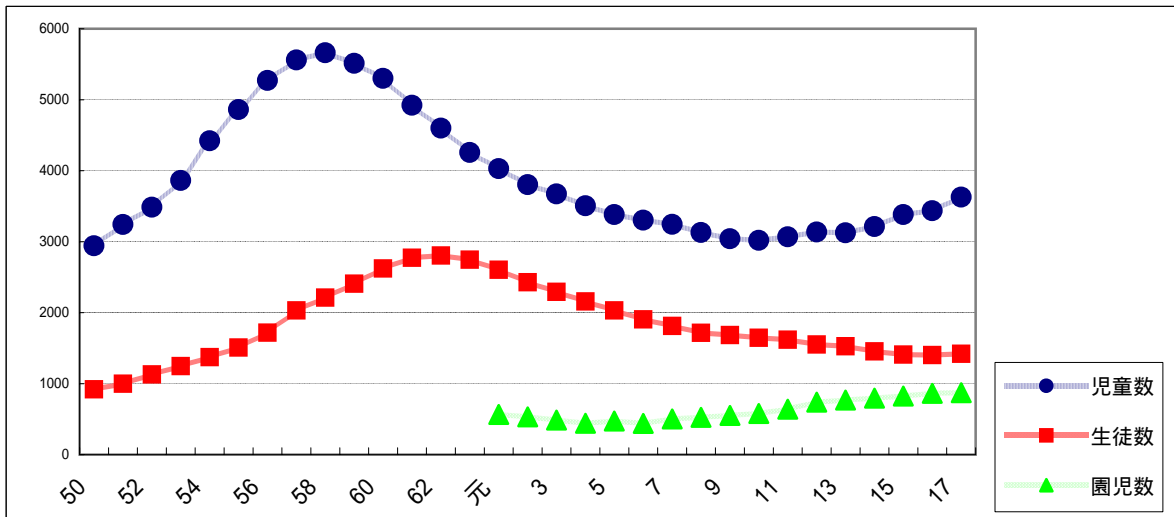
(2) 小学校

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
学級数	116	119	120	121	126
児童数	3,125	3,214	3,383	3,437	3,628

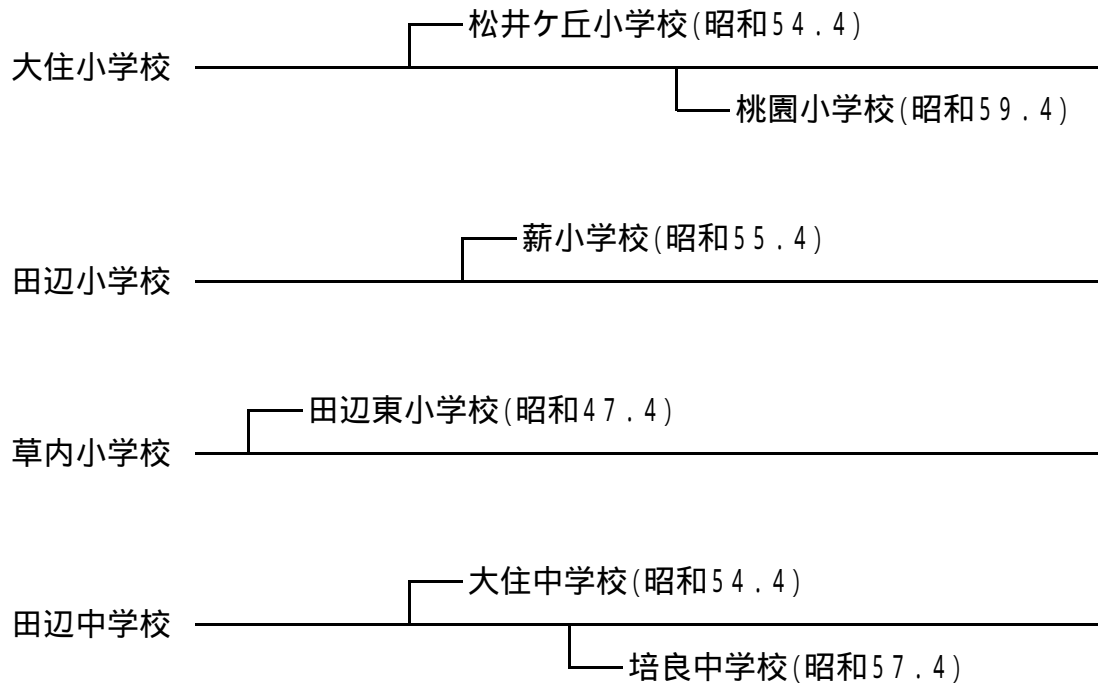
(3) 中学校

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
学級数	49	49	47	44	44
生徒数	1,526	1,454	1,409	1,403	1,421

(4) 推移グラフ



5. 小・中学校の分離について



6. 幼稚園・小学校・中学校の施設の状況

(1) 幼稚園

単位: 室、m²

園名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	保育室数	遊戯室数					
田 辺	7	1	848	-	-	2,976	1,117
田 辺 東	8	1	855	-	-	3,458	1,094
草 内	6	1	887	-	-	1,675	613
大 住	8	1	933	-	-	3,404	1,377
三 山 木	4	1	646	-	-	1,696	741
松井ヶ丘	8	1	1,082	-	-	2,388	978
薪	4	1	698	-	-	3,326	800
普賢寺	3	1	491	-	-	1,273	405
計	48	8	6,440	-	-	20,196	7,125

(2) 小学校

単位: 室、m²

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
大 住	13	11	5,520	668	628	16,521	6,776
田 辺	17	7	4,646	860	575	14,414	6,567
草 内	14	7	3,649	740	450	14,550	7,286
三 山 木	11	4	2,898	649	512	14,012	6,628
普賢寺	6	6	2,021	631	193	10,255	4,415
田 辺 東	19	10	5,278	808	651	18,378	8,919
松井ヶ丘	18	9	4,811	703	737	22,464	6,590
薪	14	7	4,007	716	760	22,043	8,589
桃 園	14	7	4,534	717	704	18,251	6,878
計	126	68	37,364	6,492	5,210	150,888	62,648

(3) 中学校

単位: 室、m²

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
田 辺	14	16	5,406	1,179	-	17,626	8,869
大 住	17	17	7,595	1,035	-	23,921	11,500
培 良	13	12	5,348	1,070	-	27,051	12,627
計	44	45	18,349	3,284	-	68,598	32,996

7. 各校(園)の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像

(1) 幼稚園

【市立幼稚園教育目標】

幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、人間形成の基礎を培う。

園 名	教 育 目 標	目 指 す 幼 児 像
大 住 幼 稚 園	幼児を取り巻く環境を通して、幼児期の特性と発達の実態を踏まえ、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かで自立心のある子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども ・ 進んで遊びやしごとの出来る子ども ・ よく考える子ども
田 辺 幼 稚 園	遊びを中心とした総合的な活動を通して心豊かに、主体的に生活する幼児を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事をする子ども ・ よく考える子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども
田 辺 東 幼 稚 園	豊かな心を持ち、たくましく、主体的に生活する子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達を大切にし、最後まで頑張る子ども ・ よく考え、最後まで頑張る子ども ・ 豊かな美しい心を持っている子ども
草 内 幼 稚 園	環境を通して行うことを基本とし、幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえ、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かでたくましい子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな心をもち、健康で明るい子ども ・ 進んで遊びや仕事に取り組む子ども ・ 友達や命を大切にする子ども ・ よく考え、最後までがんばる子ども
三 山 木 幼 稚 園	幼児自ら身近な環境にかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るいこども ・ 豊かな心をもっているこども ・ 相手の気持ちがわかるこども ・ 友達と仲良く、共に生きるこども ・ 進んで遊びや仕事をするこども ・ よく考えるこども
松 井 ヶ 丘 幼 稚 園	幼児自らが、意欲的に環境にかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るいこども ・ 豊かな美しい心をもっているこども ・ よく考えるこども ・ 友達となかよくするこども ・ 進んで遊びや仕事のできるこども
薪 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえて、遊びを中心とした総合的な活動を通して主体的に生活できる子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事にとりくむ子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども ・ よく考え最後までがんばる子ども
普 賢 寺 幼 稚 園	身近な自然や地域の人々とかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康な子ども ・ 友達と仲良く遊ぶ子ども ・ 心豊かな子ども ・ 遊びや仕事のできる子ども

(2) 小学校

学校名	教育目標	目指す児童像
大住小学校	本校教育は各種法令に基づき、人間の尊厳と基本的人権を基として、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、一人一人の個性の伸長と新しい時代を主体的・創造的に生きる、豊かな人間性と実践力を備えた心身ともに健全な児童の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで学び 深く考える子 ○ 心豊かに 仲良く助け合う子 ○ ねばり強く がんばる子 ○ 明朗で 健康な子
田辺小学校	「一人一人の個性を生かし、ひとりだちできる子どもの育成」	<ul style="list-style-type: none"> (1) じょうぶな子 からだづくり (自立・共生) (2) 考える子 学力づくり (チャレンジ) (3) やさしい子 共生 (4) はたらく子 自立 <p style="text-align: right;">} 生き方づくり</p>
田辺東小学校	「命を大切にする子どもの育成」 「確かな学力を身に付けた子どもの育成」 「心豊かでたくましい子どもの育成」を目指す教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 命を大切にする子(共生) ・ 良く聞き、考える子(自立) ・ 物事に進んで取り組む子(チャレンジ(主体))
薪小学校	豊かな心と優れた知性を持ち、心身ともに健やかに、ひとり立ちできる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> (1) めあてをもって学ぶ子 (2) 仲よく助け合う子 (3) たくましい子
草内小学校	「進んで学び合うたくましい草内っ子」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 考える子 ・ 協力する子 ・ やりぬく子
三山木小学校	心豊かに よく考え 学び合う子	<ul style="list-style-type: none"> (1) めあてをもって学習する子 (2) 思いやりをもって活動する子 (3) すずんで働く子 (4) 自分で体をきたえる子
普賢寺小学校	本校の伝統を重んじ、自然に恵まれた環境を有効に活用しながら基礎的な知育・徳育・体育の調和のとれた発達をめざし、完全学校週5日制のもとで学校と家庭・地域社会が役割を自覚しながら相互に連携し、想像力と実践力のある豊かにたくましく生きる力を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かにたくましく生きる力 ・ 進んで学び深く考える子(知) ・ 仲よく協力する子(徳) ・ 明るく元気な子(体)
松井ヶ丘小学校	「生きる力」を身に付け、21世紀を力強く生きぬく子ども	<ul style="list-style-type: none"> (1) 生命を大切にする子 (2) よく考え、学び合う子 (3) ふるさとに誇りをもち世界にはばたく子
桃園小学校	自他を尊重し、心豊かにたくましく生きる実践力のある児童の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> (1) よく考える子 ……知 (2) 優しい子 ……徳 (3) 元気な子 ……体

(3) 中学校

学校名	教育目標	目指す生徒像
田辺中学校	教育関係諸法令及び本府の指導の重点並びに本市の教育方針に基づき、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、心身ともに健全で創造力と実践力のある心豊かな生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培う。	(1) 意欲的に自ら学ぶ生徒(知性) (2) 自主性に富み、心豊かな生徒(情操) (3) 心身ともに健康でたくましく生きる生徒(健康) (4) 自他を尊重し、共に高め合う生徒(友愛)
大住中学校	知・徳・体の調和のとれた発達を図り、自他を尊重し、より質の高い生活を築くことのできる生徒を育成する。	(1) 自ら学び、自ら考え、表現できる生徒 (2) 自らきたえ、やりとげる生徒 (3) 自他を尊重し、学校・家庭・地域に生きる生徒
培良中学校	「自己を磨き、人を大切に作る生徒」	(1) 自ら考え、学ぶ生徒[知] (2) 創造力にあふれ人間性豊かな生徒[徳] (3) 心身ともにたくましく生きる生徒[体]

8. 各校(園)の研究主題

(1) 幼稚園

園名	研究主題	指定研究等
大住幼稚園	心と体をはぐくむ幼稚園教育 - 体を動かして生き生きと遊ぶ子どもを目指して -	平成 17・18 年度京都府公立幼稚園研究会指定園
田辺幼稚園	いろいろなあそびの中で人とかがわりながら体を動かす心地よさを味わうようになるためには、どのような環境の構成が必要か	
田辺東幼稚園	人とかがわる楽しさを味わえる環境づくりを考える	
草内幼稚園	みんなで遊ぼうよ - 心と心をつなぐあたたかな気持ちを育むために -	
三山木幼稚園	人とかがわることの楽しさを味わうようにするためには、物的・空間的環境をどのように構成すればよいか 一緒に遊びを楽しもう	
松井ヶ丘幼稚園	人とかがわりをとおして、心豊かな子どもを育てるには、どのようにすればよいか - 笑顔いっぱい みんな大好き -	平成 17 年度京田辺市立幼稚園教育研究会研究指定園
薪幼稚園	「また、明日もね」と生活できる環境をどのように構成していけばよいか	
普賢寺幼稚園	心豊かにたくましく遊ぶ子ども達 - いろいろな人とかがわりを通して -	

(2) 小学校

学校名	研究主題	指定研究等
大住小学校	「自ら考え ともに学び合う 子どもの育成」 ～ 児童一人ひとりが生き生きと学習し、学ぶ喜びを味わう授業をめざして～	
田辺小学校	「ひとりだちできる た・な・べっ子をめざす指導のあり方」 - スクールサポート事業の活用や地域連携を深めながら -	キララげんきっ子教育実践校 スクール活用事業
田辺東小学校	「確かな学力をもち、生き生きと学び合う子どもの育成」 ～ 基礎・基本の確実な定着を目指して～	ボランティア活動普及事業指定校
新小学校	豊かな表現力を身に付けた児童の育成	
草内小学校	「自ら学ぶ意欲を持ち、共に学び合う児童の育成」 基礎・基本の定着を図る取組と指導方法の工夫（算数科を通して）	平成 16・17・18 年度京都府小学校教育研究会算数科教育の研究協力校 キララげんきっ子教育実践校
三山木小学校	「学びの共同体」としての学校の創造 児童・教職員・保護者、地域が共に育ち合う学校づくり	
普賢寺小学校	深く考え生き生きと自分を表現する力を育む ～ 自ら考え、互いに学び合う学習をとおして～	
松井ヶ丘小学校	「自ら学び、生き生きと表現する子どもをめざして」 - よりよく生きる力を育む社会科学習 -	平成 17・18 年度「京都夢・未来」研究指定
桃園小学校	わかる楽しさを知り、ともに学び合う児童の育成 算数科の指導を通して	

(3) 中学校

学校名	研究主題	指定研究等
田辺中学校	「学習意欲を引き出し、基礎的・基本的内容の徹底を図る指導方法及び評価方法の改善、充実」	
大住中学校	学力充実を目指した実践研究	
培良中学校	「個に応じた指導による学力の充実と自ら学ぶ態度を育てる授業の創造」	京都府中学校教育研究会特別活動部実践協力校

9.平成17年度 小学校入学児童の経歴

施設 学校名	幼稚園	保育所	その他	計
大住小学校	40	11	2	53
田辺小学校	84	31	2	117
草内小学校	45	19	2	66
三山木小学校	34	11	0	45
普賢寺小学校	7	0	0	7
田辺東小学校	51	36	1	88
松井ヶ丘小学校	94	18	2	114
薪小学校	64	17	0	81
桃園小学校	80	31	0	111
計	499	174	9	682

10.平成16年度 小学校卒業生の進路状況

区分 学校名	中 学 校				盲・聾 養護学校	その他	合 計
	国 立	公 立	私 立	小 計			
大住小学校	4	57	11	72	0	0	72
田辺小学校	0	55	8	63	1	0	64
草内小学校	2	53	4	59	0	0	59
三山木小学校	0	44	4	48	0	0	48
普賢寺小学校	0	16	2	18	0	0	18
田辺東小学校	0	75	5	80	0	0	80
松井ヶ丘小学校	0	77	16	93	0	0	93
薪小学校	0	43	4	47	0	0	47
桃園小学校	0	59	1	60	0	0	60
計	6	479	55	540	1	0	541

11.平成16年度 中学校卒業生の進路状況

区分 学校名	卒 業 者 内 訳				卒 業 者 総 数	高等学校 等進学率	就 職 率
	高等学校 等進学	専修学校 各種学校	就 職 者	左記以外			
田辺中学校	152	1	0	1	154	98.7%	0.0%
大住中学校	173	0	0	1	174	99.4%	0.0%
培良中学校	127	0	0	1	128	99.2%	0.0%
計	452	1	0	3	456	99.1%	0.0%

12. 障害児学級設置状況

(1) 小学校

(17.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						児童数(人)					
	知的障害	情緒障害	不肢自由体	病・虚弱	視覚障害	合計	知的障害	情緒障害	不肢自由体	病・虚弱	視覚障害	合計
大住	H9.4.1(1)					(1)	1					1
田辺	S31.4.23(1)					(1)	4					4
草内	H3.4.1(1)	H17.4.1(1)				(2)	3	1				4
三山木	H12.4.1(1)					(1)	3					3
普賢寺												
田辺東	S50.4.1(1)	H7.4.1(1)				(2)	4	5				9
松井ヶ丘	H14.4.1(1)					(1)	3					3
薪	H14.4.1(1)	H14.4.1(1)				(2)	2	1				3
桃園	H17.4.1(1)					(1)	2					2
合計	(8)	(3)				(11)	22	7				29

(2) 中学校

(17.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						生徒数(人)					
	知的障害	情緒障害	不肢自由体	病・虚弱	視覚障害	合計	知的障害	情緒障害	不肢自由体	病・虚弱	視覚障害	合計
田辺	S33.4.1(1)					(1)	4					4
大住	H5.4.1(1)		H15.4.1(1)			(2)	3		1			4
培良	H3.4.1(1)	H12.4.1(1)				(2)	4	3				7
合計	(3)	(1)	(1)			(5)	11	3	1			15

13. 教育相談事業実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「教育相談」事業(独自事業)

目的	子どもの育ちをめぐる課題を解決するため学校・保護者の教育相談支援	
場所	市内8会場	三山木小 田辺東小 大住小 松井ヶ丘小 薪小 桃園小 田辺小 草内小
	・相談希望者が、各会場の学校に予約連絡にて申込、直接来校願う。 ・「市の相談電話(63-4488)」に予約連絡、直接来校願う。	
相談日時	毎月1回 (火)・(木) 12:30～16:30を原則に開催	
相談カウンセラー	臨床心理士4名による	

(2) 開所場所毎の実施回数と相談件数(平成16年度実績)

教育相談	会場		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	大住小 松井ヶ丘小	実施回数		2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2
(本多)			相談件数	10	8	3	12	10	8	6	7	13	6	6
田辺小 三山木小 田辺東小	実施回数		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	33
		(上田)	実施件数	8	9	7	10	8	12	11	14	11	9	15
草内小 薪小 桃園小	実施回数		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	33
		(米虫)	相談件数	10	14	13	18	12	18	13	15	18	11	14

14. 適応指導教室実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「適応指導教室(ポットラック)」事業(独自事業)

目的	市内小・中学校において不登校となっている児童・生徒の心の居場所づくりを大切に、一人ひとりが元気を回復し、社会の中で自立できるよう支援していくことを通して、児童・生徒が自らの進路を考え、学校に復帰することを目的とする。	
場所	市内3会場	・北部住民センター 大住中学校区の児童生徒 ・中央公民館 田辺中学校区 “ ・中部住民センター 培良中学校区 “ (平成15年9月より)
開設日時	原則として週2回(火)・(木) 9:00～12:00に開設	
指導体制	・3名(各会場1名)の指導員(メンタルフレンド的役割も担当)による教室運営 ・支援ボランティア 指導員の教室運営の補助・支援	

(2) 開設場所毎の回数と参加者数(平成16年度実績)

		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
北部会場	実施回数	6	7	9	5	7	6	6	6	5	8	6	71
	参加者数	17	25	26	15	12	11	6	23	18	28	22	203
中部会場	実施回数	6	7	9	5	8	7	8	6	5	6	4	71
	参加者数	6	7	26	17	31	18	21	6	8	7	4	151
中央会場	実施回数	7	5	7	5	8	8	7	7	6	6	7	73
	参加者数	34	19	26	18	32	33	27	35	29	30	26	309

15. 教職員研修実施状況(平成16年度独自研修実施状況)

(1) 研修講座

年月日	研修内容(名称、項目等)	備考(場所等)
平成16年度新規採用京田辺市立幼・小・中学校(園)教諭研修講座		
4月20日	「京田辺市内めぐり(案内)」	京田辺市内各地
7月29日	第1回研修講座 講義 「京田辺市を巡る現状と将来展望」 講義 「京田辺市が教育において大切にしているもの」 研究協議「初任者教諭として今、最も悩んでいること」	市中央公民館
8月27日	第2回研修講座 講義 「郷土の歴史と特色を知る」 講義 「望ましい教育活動を進めるための基盤づくり」 研究協議「初任者として今悩んでいること」 「郷土を知る」レポート提出・交流	市中央公民館
12月24日	第3回研修講座 実践発表「これまでに実践したこと、考えたこと」 講義 「2年目3年目を迎えて実践していること、及び今後の課題」 講義 「教師一人ひとりに課せられた使命」	市中央公民館
2月25日	講演「保護者、市民が期待する教師、子どもが期待する先生」 - 教育実践と自らを評価することの意義は -	市中部住民センター

(2) 初任者研修研究授業の実施

初任者1年目教諭 年3回 研究授業の実施、指導助言

初任者2・3年目教諭 年1回 研究授業の実施、指導助言

16. 特別支援教育

年月日	研修内容(名称、項目等)	備考(場所等)
平成16年度特別支援教育実践・研修		
5月11日	特別支援体制の取組状況と課題及び平成16年度の支援計画 研究協議「各校の実践報告及び意見交換」	市中央公民館
6月18日	各学校の実態把握及び推進状況等 - 大住小学校 - 研究協議、意見交換等(実践資料を基に指導・助言)	市中央公民館
7月29日	巡回相談を受けた学校の報告 (作成資料の改善及び今後の課題等) 児童観察を組み込んだモデルケースの報告及び意見交換	市中央公民館
10月15日	巡回相談を受けた学校の報告及び研究協議 講義・特別支援教育の実践と課題	市中央公民館
11月16日	各小・中学校の支援教育の取組状況と課題 研究協議・各学校の課題への指導・助言	市中央公民館
2月22日	講演「医師の立場から見た子どもの見方について」	市社会福祉センター

社会教育・社会体育

1. 社会教育の指導の重点

(1) 指導の重点

社会教育においては、国・府・市の計画及び各関係委員会や審議会の答申、提言等の趣旨を踏まえながら、基本的人権の尊重を基盤に市民の自発的な学習活動や社会参加活動の促進に努め、心豊かな人づくりと文化の伝統をきずくまちづくりを目指す。

そのため、社会教育の一層の充実に努めるとともに、関係機関・団体と連携しながら、市民が生涯にわたって、学び続けることができる学習環境の総合的な整備、充実に努める。

(2) 努力点

[生涯学習社会の実現]

(1) 生涯学習の振興

生涯学習推進基本計画に基づき関係機関・部局等との連携を図るとともに、推進本部や推進協議会など生涯学習の推進体制の充実と、ともに学ぶ生涯学習社会の実現に努める。

学校及び地域の教育資源を積極的に活用して、学社連携を推進するとともに、次代を担う青少年を育成するため、体験活動を推進するなど、地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充実する。

ボランティア活動を振興するため、生涯学習人材バンクや生涯学習ボランティアの発掘や育成に努める。

自発的な学習活動を支援するため、情報提供と相談活動の充実に努める。

大学や学研(関連)施設等の立地条件を生かし、連携事業や高度で豊富な人的、物的資源の一層の有効活用に努める。

「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習環境を充実するため、生涯学習推進事業などを支援して、学習や交流事業の拡充に努める。

(2) 現代的課題などに関する学習活動の推進

生涯にわたる自発的な学習活動の促進に努めるとともに、国際理解、環境、情報などの現代的課題に関する学習活動を推進する。

変化の激しい社会の中で進展する国際化・環境問題・高度情報化を正しく認識しそれに対応できる人材の育成と学習活動の充実に努める。

男女共同参画社会の推進、高齢者の社会参加活動の促進、障害のある人の自立と社会参加を促進するため、多様な学習プログラムの開発などに努め、学習機会の充実に努める。

多様な課題に対応するため、各関係機関・団体との連携に努める。

(3) 社会教育関係団体の育成と支援

社会教育関係団体は、地域活動の活性化を図る上で、重要な役割を果たしており、団体の自主性を尊重しつつ、主体的な活動ができるよう育成と支援に努める。

社会教育関係団体の果たす役割は重要であり、団体の活動が効果的に行われるよう、指導・支援するとともに、その活性化に努める。

社会教育関係団体の指導者を養成するため、研修会等の機会の拡充や情報提供に努める。

社会教育活動の推進を図るため、関係機関・団体との連携の強化に努める。

(4) 社会教育施設・設備の活用と整備

生涯学習の拠点施設として位置づけ、その機能が十分発揮されるよう各施設の特性や市民の学習ニーズに対応した活用を促進する。

社会教育の一層の充実を図るため、講座、教室等の学習活動を通じて社会参加活動の促進に努める。

少子高齢化・国際化・情報化や環境問題など、現代的課題に対応した講座等の充実に努める。

社会教育施設等において情報活用能力を身につける学習の充実に努める。

生涯にわたる学習機会の充実を図るとともに、市民の主体的な文化・スポーツ・コミュニティ活動等に対応できる施設の整備と活用の促進に努める。

社会教育施設の有効活用を促進するため、学習環境の整備充実や関係施設間の連携に努めるとともに、ボランティアの養成を図る。

生涯学習関連施設整備計画やスポーツ施設整備計画に基づき整備に努める。

[人権教育の推進]

(1) 一人一人の尊厳を大切にす人権教育の推進

一人一人の尊厳と人権が尊重される社会の実現に向け、生涯にわたり、あらゆる場や機会を通じて、同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに、実践につながる自発的な学習活動の促進と人権意識の高揚に努める。

生涯学習の視点に立って、生命の尊さ、個性の尊重、他との共生などの人権尊重の理念やさまざまな人権問題についての正しい理解と認識を深める。

身近な生活の場や機会において、あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動を促進するとともに、人権尊重を生活習慣として身につけ実践できる態度をはぐくむことができるよう取組を推進する。

(2) 人権に関する多様な学習活動の充実

あらゆる人権問題の解決に向けて、社会教育が果たすべき役割の重要性を認識し人権に関する多様な学習活動の充実に努める。

学習活動を効果的に推進するため、学校及び関係機関・団体などと連携した総合的な取組の促進に努める。

学習活動の活性化を図るため、地域の実態を踏まえ、各種人権教育資料を活用し、学習内容や方法の工夫改善に努める。

あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動の重要性を認識し、社会教育関係職員及び社会教育関係団体指導者の資質・実践力の向上を図るため、研修会の充実に努める。

[家庭・地域の教育力の向上]

(1) 家庭の教育力の向上

家庭教育の重要性と役割を明確にし、家庭の教育力の向上を図るための学習活動を推進するとともに、学校週5日制の趣旨を踏まえ、地域や学校、関係機関・団体と連携して家庭教育の振興を図る。

生命を大切にする心、思いやりの心など豊かな心をはぐくむ家庭の教育力を高めるため、家庭教育に関する学習機会の充実に努める。

家庭教育や青少年問題について、情報の提供に努めるとともに、身近な場での学習会や交流・相談活動を推進する。

家庭教育に関する学習会やPTA活動などへの積極的な参加を促進するとともに、学校、地域及び関係機関・団体との連携に努める。

家庭教育に関する資料などを活用し、学習活動の充実に努めるとともに、指導者の養成を図る。

(2) 地域社会の教育力の向上

新しい時代を切り開く力を持ったたくましい青少年を育成するため、学校・家庭・地域が連携しながら、地域の大人が力を結集して、地域でのさまざまな体験活動を総合的に推進する。また、その活動を通して、地域の全ての人たちが交流を深め、誰もが安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。

「ふるさと体験学習」をとおして、地域での組織づくりを充実するとともに、各社会教育施設などの活用と子ども放送局の利用や情報提供の充実により、豊かな体験や異年齢間交流ができるような仲間づくりの促進に努める。

地域社会における生活体験・自然体験やボランティア活動などの体験活動、様々な人々との多様な交流の機会の充実に努め、青少年の社会参加を促進する。

すべての子どもが様々な活動に、より主体的に参加できるよう、子どもの発達段階に応じた役割を与える工夫をするとともに、リーダー養成に努める。

子どもの地域における活動を充実させるため、指導者の資質向上と市民への啓発・広報に努める。

子ども会、青年団などの活動を促進するため、指導者の養成や関係機関、団体との連携協力を努めるとともに活性化を図る。

青少年の実態を把握するとともに、健全育成の重要な役割を担う育成団体や関係機関と連携を密にしながら、社会環境浄化の取り組みなど健全育成活動の推進を図る。

留守家庭児童会を必要に応じて開設し、留守家庭児童の健全育成に努める。

[文化・スポーツの振興]

(1)文化活動の促進

市民がいきいきとした生活を築き、豊かな心を養うため、地域文化活動の促進に努める。

関係団体と連携しながら文化活動の一層の振興に努める。

伝統文化の理解と継承、芸術鑑賞など多様な文化活動の促進に努める。

文化活動に関する情報提供や優れた芸術文化に親しむ機会の拡充に努める。

文化活動を行っている団体やサークルが共同した取組ができるよう活動を支援し、文化サークル・団体の育成を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。

(2)文化財の保護と活用

文化財を大切に保護するとともに、市民生活の文化的向上に役立てるよう文化財等の有効な活用を図る。

市民の文化財への理解を高めるとともに文化財愛護の心を育て、次代へ引き継ぐため、資料の調査・収集・展示、講演会などを行い、その普及啓発に努める。

市内にある文化財の保護と活用を図るため、文化財の所有者及び関係団体との連携に努める。

体験学習ができる大住郷土民俗室の活用を図る。

(3)生涯スポーツの推進

市民が生涯にわたって健康で充実した生活を送れるよう、また、市民のスポーツ活動の水準を高めるため、「生涯スポーツの振興」と「競技スポーツの振興」を推進する。

市民のスポーツ・レクリエーションへの自発的・継続的な参加を促進し、健康・体力づくりの推進を図るとともに、市民ニーズに対応した親しみのあるスポーツの普及と振興に努める。

スポーツ活動の日常化を促進するため、気軽に参加できる各種のスポーツ行事、スポーツ教室を実施するとともにニュースポーツの普及・啓発に努める。

市民各層に応じたスポーツの普及・振興を図るため広報の充実及び情報の提供を促進し、啓発に努める。

体育・スポーツ関係団体と連携を図り、各種スポーツ大会の充実や優れた選

手の育成に努める。

「生涯スポーツ」「競技スポーツ」の振興を図るため、体育・スポーツ団体の組織づくりや活動を支援し、スポーツクラブ・サークルの育成強化を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。

学校体育施設を含む既存施設の効率的活用を図るとともに、施設の整備・充実に努める。

全国小学生ハンドボール大会の継続開催等、特色あるスポーツの振興に努める。

学校週5日制の趣旨を踏まえた事業の充実に努める。

スポーツ振興計画の策定を進める。

2. 社会教育・社会体育の現況(施設概要)と事業計画

(1) 社会教育課事業計画

事業名	事業名
生涯学習社会の実現	イ) 女性教育の推進
ア) 生涯学習推進会議	学習活動専門講座参加助成
生涯学習推進本部 会議	市内各種女性団体交流会
生涯学習推進本部 幹事会	男女共生セミナー
生涯学習推進協議会	第10回京たなべ男女共同参画週間
学社連携推進委員会	ウ) 障害者教育
学校外活動事業(ふるさと体験学習)	府視覚障害者指導者研修会
学校開放事業	府聴覚障害者指導者研修会
イ) 生涯学習推進事業	家庭・地域の教育力の向上
生涯学習推進事業 補助	ア) 家庭教育の振興
生涯学習人材バンク	地域子育てセミナー
生涯学習事業の開催時保育協力者派遣事業	思春期子育てセミナー
ウ) 生涯学習の振興	妊娠期子育てセミナー
生涯学習推進協力員研修会	家庭教育セミナー
生涯学習ボランティア研修会	中・高校生を対象にした子育て理解講座
生涯学習講演会	イ) 青少年教育の充実
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ運営委員会	平成18年京田辺市成人式
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	子ども会ジュニアリーダー研修会
IT講習会	京田辺市子ども文化祭
エ) 広報・情報提供及び啓発	ウ) 青少年の健全育成活動の推進
生涯学習推進月間	子ども会指導員研修会
生涯学習だよりの発行	京田辺市青少年問題連絡協議会委員研修会
パソコンによる情報提供	エ) 留守家庭児童会育成事業
人権教育の推進	文化・スポーツの振興
ア) 人権教育の推進	ア) 文化活動の推進
人権問題学習会	第40回京田辺市民文化祭の開催
人権を考える集い	文化活動指導者研修会
人権映画と学習会	イ) 文化財
人権教育研究集会	文化財の保護
人権問題講演会	歴史講演会
	埋蔵文化財発掘調査

(2) 公民館

中央公民館

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山214
TEL 0774 (62) 2552
FAX 0774 (62) 2519

施設の概要

敷地面積 6968.6 m²
建築面積 1598.0 m²
延べ床面積 2160.1 m²

1階	第1研修室	収容人員60名。各種研修・講座に活用できます。
	調理室	調理・換気設備などに万全を期し、40名が料理実習できます。
	IT教室	収容人員20名。IT講習会を行っています。
	大ホール	収容人員450名。講演、映画、研修など多目的に利用できます。
	ロビー	利用者の交流と憩いの場などに利用できます。
	展示室	郷土資料の展示をしています。
2階	会議室	16名程度の会議ができ、落ち着いた雰囲気があります。
	第2研修室	収容人数24名の研修室です。
	第3・4研修室	収容人員60名、視聴覚室もかねて、映画の上映などができる設備をそなえています。
	和室	書院造りの24畳の和室と、6畳の茶室をそなえ多目的な活用ができるよう配慮し、落ち着いた雰囲気をだすように工夫しています。
	多目的ルーム	収容人員90名。研修、講演などに多目的に利用できます。
	プレイルーム	講座や講演中に、幼児等の保育ができるよう、おもちゃなどをそなえています。

平成17年度 公民館事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	中央市民大学	12	寄せ植え教室
2	地域シルバーカレッジ	13	ガーデニング教室
	新興戸・二又	14	料理教室
3	地域子育て井戸端会議	15	トールペインティング教室
4	障害者教室	16	手づくり人形教室
5	中国語教室	17	男性の週末クッキング教室
6	英会話教室	18	絵画教室
7	韓国語教室	19	日本語教室・日本語ボランティア教室
8	書道教室	20	IT教室
9	絵手紙教室	21	展示会の開催
10	陶芸教室	22	花いっぱい運動
11	菊づくり教室	23	講演会の開催

分館公民館

	名 称	所 在 地
1	市立田辺公民館	田辺沓脱14番地
2	市立薪公民館	薪東沢1番地
3	市立興戸公民館	興戸東垣内81番地2・5
4	市立河原公民館	河原里ノ内27番地1
5	市立松井公民館	松井里ケ市63番地6
6	市立西八公民館	大住八小路1番地1
7	市立東林公民館	大住東村16番地1
8	市立岡村公民館	大住北角38番地1
9	市立三野公民館	大住三野10番地3
10	市立健康村公民館	大住関屋15番地4
11	市立東田辺公民館	東古森21番地2
12	市立草内公民館	草内南垣内25番地
13	市立飯岡公民館	飯岡東原44番地
14	市立高木公民館	三山木野神19番地1
15	市立二又公民館	三山木初ノ5番地2
16	市立山本公民館	三山木塔ノ島16番地1
17	市立出垣内公民館	三山木北垣内15番地
18	市立南山西公民館	三山木南山8番地1
19	市立江津公民館	宮津佐牙垣内99番地1
20	市立宮ノ口公民館	宮津白山4番地
21	市立水取公民館	水取地蔵講32番地
22	市立天王公民館	天王下垣内48番地
23	市立打田公民館	打田宮本4番地1
24	市立高船公民館	高船里57番地
25	市立新興戸公民館	興戸北落延2番地10
26	市立新田辺東住宅公民館	河原平田13番地39
27	市立一休ヶ丘公民館	田辺狐川122番地
28	市立松井ヶ丘公民館	松井ヶ丘三丁目10番地2
29	市立多々羅公民館	多々羅西平川原9番地
30	市立健康ヶ丘公民館	大住大欠3番地3
31	市立同志社住宅地公民館	三山木七瀬川3番地53
32	市立大住ヶ丘第1公民館	大住ヶ丘三丁目3番地16
33	市立新田辺西住宅公民館	河原平田23番地9
34	市立大住ヶ丘第2公民館	大住ヶ丘四丁目23番地1
35	市立花住坂公民館	花住坂一丁目44番地
36	市立普賢寺公民館	普賢寺御所ノ内8番地3
37	市立山手東公民館	山手東一丁目14番地2
38	市立山手南公民館	山手南四丁目11番地1
39	市立山崎公民館	三山木山崎48番地1

(3)中央図書館

所在

(中央図書館)

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺辻40

TEL 0774(65)2500

FAX 0774(65)1222

(北部分室)

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住内山1-1(北部住民センター内)

TEL 0774(63)0499

FAX 0774(63)7956

(中部分室)

住所 〒610-0311
京都府京田辺市草内美泥22-2(中部住民センター内)

TEL 0774(64)8833

FAX 0774(64)8820

施設の概要

(中央図書館)

敷地面積 4,159.68 m²

延床面積 2,649.16 m²

1階	開架室	約8万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	対面朗読室	障害のある方に朗読を聞いていただきます。
	ギャラリー	美術工芸等創作活動の発表の場として利用できます。
	移動図書館車庫	約2500冊の本等を積載しています。
2階	集会室	約100名収容、各種視聴覚機器を備えています。
	会議室	20名程度の会議に利用できます。
	書庫	約13万冊の資料が収納できます。
地下	倉庫	

(北部分室)

延床面積 269.60 m²

1階	開架室	約3万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	書庫	約1万5千冊の資料を収納できます。

(中部分室)

延床面積 191.00 m²

1階	開架室	約1万5千冊の本・雑誌等を配架しています。
	書庫	約1万冊の資料が収納できます。

平成17年度中央図書館事業計画

No	事業名	No	事業名
1	館内奉仕	7	子どもフェスティバル
2	館外奉仕	8	おはなし会
3	移動図書館	9	映画会
4	教養講座 (文学)	10	リサイクル広場
5	教養講座 (子どもの本)	11	施設の利用
6	教養講座 (文化)		

(4) 北部住民センター(とうちく)

所在

〒610-0343
 住所 京都府京田辺市大住内山1番地の1
 TEL 0774 (63) 7955
 FAX 0774 (63) 7956

施設の概要

敷地面積 2625.56 m²
 延べ床面積 1980.53 m²

1階	ホー ル	ホール。収容人員約200名。用途(講習会、音楽会、映画会、ダンス、健康体操等)
	くつろぎサロン	収容人員約12名。用途(健康器具を備えたくつろぎ室)、設備(ヘルストロン、あんま機等)
	宝生(和室)	収容人員約30名15畳。用途(囲碁、将棋等を備えた開放の間)
	和室(1)	収容人員約30名15畳。用途(着付け、書道、会議等)
	図書室	蔵書冊数約4万7千冊。
2階	研修室	収容人員約90名。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞等)、設備(ビデオプロジェクター)
	会議室(1)	収容人員約10名。用途(会議、研修会等)
	会議室(2)	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約30名。用途(料理、パン作り等)、設備(調理台6台)
	子供サロン	収容人員約15名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
	和室	収容人員約35名。用途(舞踊、着付け、茶道等)

平成17年度 事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	ふれあいセミナー	8	手作りパン教室
2	書道教室	9	フラワーアレンジメント教室
3	男のための料理教室	10	絵てがみ教室
4	郷土史講座	11	手作り人形教室
5	陶芸教室	12	北部夏まつり
6	茶道教室	13	北部ふれあい祭
7	着付け教室		

(5) 中部住民センター(せせらぎ)

所在

住所 〒610-0311
 京都府京田辺市草内美泥2番地2
 TEL 0774 (64) 8810
 FAX 0774 (64) 8820

施設の概要

敷地面積 4428.33 m²
 建築面積 1908.51 m²
 延べ床面積 2146.85 m²

1階	メインホール	多目的ホール。収容人員約300名(半面利用可)。用途(軽スポーツ、講演会、研究会、展示会等)
	和室	収容人員約60名(30畳、半面利用可)。用途(着付け、茶道、生け花、将棋、囲碁、会議等)。
	クラフトルーム	収容人員約20名。用途(ガラス工芸、絵画、絵手紙、手芸、フラワーアレンジメント等)
	音楽ルーム	収容人員約30名。用途(合唱、ピアノ演奏、大正琴、詩吟等)
	健康ロビー	利用者の交流と憩いの場として利用。健康機具(マッサージ機2台、血圧計1台設置)
	図書室	蔵書冊数約2万1千冊。
	子どもサロン	収容人数約10名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
2階	大研修室	収容人員約100名(半面利用可)。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞、社交ダンス、バレエ、エアロビクス、太極拳等)
	会議室	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約20名。用途(料理、菓子作り等)、設備(調理台4台、うち障害者対応調理台2台)

平成17年度 事業計画

NO	事業名
1	ケーキづくり教室
2	ガラス細工教室
3	純銀アクセサリー教室
4	サンドブラスト教室
5	クレイアート教室
6	親子体験教室
7	せせらぎスポーツフェスタ
8	せせらぎまつり

(6)社会体育課事業計画

1. スポーツ教室

NO	事業名
1	少年スポーツ教室 1
2	少年スポーツ教室 2
3	高齢者スポーツ教室
4	元気はつらつ教室

2. 研修会

NO	事業名
1	地域リーダー研修会
2	スポーツリーダー研修会

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名
1	第20回京田辺市小学生ハンドボール大会
2	地域スポーツ大会
3	第6回綴喜陸上競技大会
4	第18回全国小学生ハンドボール大会
5	第14回京田辺市ペタンク大会
6	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2005
7	第9回市長杯争奪市民ゲートボール大会
8	第9回京田辺市タナベースボール大会
9	第21回京田辺市民マラソン大会
10	一休さんウォーク2005
11	第15回京田辺市少年交流大会
12	第22回京田辺市民駅伝競走大会
13	第16回京田辺市小学生ハンドボール交流大会
14	第20回京田辺市民総合体育大会 総合開会式・ハイキング・バスケットボール・グラウンドゴルフ ソフトボール・テニス・バレーボール・ソフトテニス・卓球・バド 空手道・サッカー・ソフトバレーボール・登山・剣道・ボウリン フットサル・ゴルフ
15	第28回京都府民総合体育大会京田辺市予選会 ゲートボール・ゴルフ・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ

4. 各種大会への参加

NO	事業名
1	第21回京都府小学生ハンドボール大会
2	第18回全国小学生ハンドボール大会
3	第22回近畿小学生ハンドボール大会
4	第28回京都府民総合体育大会山城ブロック大会 テニス・ソフトボール・バレーボール・バスケットボール
5	第28回京都府民総合体育大会サッカー競技南部予選会
6	第19回山城地方ゲートボール選手権大会兼第28回府民総
7	第28回京都府民総合体育大会 総合開会式・陸上競技・ゲートボール・軟式野球・ソフトテニ バドミントン・ソフトボール・サッカー・テニス・バスケットボー 卓球・駅伝・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ(交流種目 ゴルフ(オープン競技)

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名
1	まなびの情報誌発行

6. 顕彰等

NO	事業名
1	スポーツ賞
2	選手激励金

7. 諸会議

NO	事業名
1	スポーツ振興審議会
2	体育指導委員会議

(7) 中央体育館

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山19

TEL 0774 (62) 1501

FAX 0774 (62) 1534

施設の概要

建築面積 3,551m²

延べ床面積 4,478m²

アリーナ	ハンドボール1面、バスケットボール1面、バレーボール3面、バドミントン8面、卓球18台、観覧席550席
第1会議室	収容人員70名。フィットネスや太極拳の利用も可能です。
第2会議室	収容人員18名。
トレーニングルーム	筋力トレーニングマシン、心肺持久力トレーニングマシン、リラクゼーション・ストレッチマシンの3種類を設置しています。
ランニングコース	一周170mの周回コースになっています。

中央体育館事業計画

NO	事業名
1	トレーニングルーム使用講習会
2	スポーツに親しむ日
3	バドミントン教室
4	テニス教室
5	身体障害者スポーツ教室
6	女性フィットネス教室
7	卓球教室
8	太極拳教室
9	親子体操教室
10	コンピューターによる健康体力相談
11	トレーニングルームインストラクターの配置

(8) 野外活動センター

所在

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住竜王谷9-1

TEL 0774 (62) 2816

FAX 0774 (62) 2816

施設の概要

敷地面積 13,263m²

建築面積 1,215m²

管理棟	宿泊室8人×8室、多目的ホール、厨房、浴室(2ヶ所) 研修・交流等多目的に利用できます。
バンガロー	10人×5棟、冷暖房完備、少人数での交流等に利用できます。
テントサイト	7～8人×10サイト、緑に包まれたテントで交流等に利用できます。
研修室	1Fクラフト室 木工を使ってキーホルダー・焼き板づくり等ができます。
炊事場	2ヶ所、飯盒炊飯など楽しい食事づくりが行えます。
ファイアー場	2ヶ所 火を囲んでダンスやゲーム・キャンプファイアー等を楽しめます。
東屋	1ヶ所、恵まれた自然の中でゆっくり休憩しながら、おしゃべりを。
芝生広場	650m ² 、緑に包まれたゆったりしたスペースで、軽スポーツ等に利用できます。
アスレチック遊具場	ローラースライダー等楽しい遊具が揃っています。

野外活動センター事業計画

NO	事業名
1	野外活動指導員研修会
2	野外活動に親しむ日
3	野外活動の集い
4	(土曜)わくわく体験クラブ

(9) 田辺公園プール

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山8
TEL 0774 (65) 3113
FAX 0774 (65) 3223

施設の概要

敷地面積 5,057m²
建築面積 1,498m²
延べ床面積 1,956m²

25mプール	屋内温水プール	6コース、25m×13m、水深115cm～135cm コース別に「25m以上泳ぐ方専用コース」 「歩く方専用コース」「フリーコース」を設置
幼児用プール		10m×5m、 水深75cm
流水プール	屋外プール 夏期(7・8月)のみ 利用できます	83m×5m、 水深90cm
幼児用プール		8m×8m・8m半円、水深70cm・水深40cm
採暖室	室温60℃、泳いだあと身体を休めたり、身体を暖めます。	
観覧室	2階、利用者たちの交流の場になったり、水泳教室など子どもたちの泳いでいる姿が見られます。	
更衣室	ロッカー(男女各114個)、シャワー室設置	

田辺公園プール事業計画

NO	事業名
1	救急法講習会
2	幼児水泳教室
3	小学生水泳教室
4	勤労者水泳教室
5	女性水泳教室
6	中高年水泳教室
7	障害児水泳教室
8	障害者水泳教室
9	ワンポイントレッスン
10	水泳記録会
11	水泳指導者研修会
12	プール無料開放
13	水泳マラソン

(10)屋外運動施設

田辺公園

所在 京都府京田辺市田辺丸山地内

概要

野球場	センター93m、両翼87m、グラウンド面積10,131㎡ ダッグアウト・本部席・観覧席108席もあります。夜間照明あり
テニスコート(3面)	オムニコート(砂入り人工芝)、夜間照明あり
多目的運動広場	グラウンド面積:4,865㎡ グラウンドゴルフやフットサルが行えます。

田辺木津川運動公園

所在 京都府京田辺市田辺外島地内

概要

野球場	グラウンド面積13,709㎡
ソフトボール場 (2面)	グラウンド面積9,617㎡ 2面を利用して陸上競技やサッカー等の競技も行えます。
テニスコート(4面)	クレークコート

草内木津川運動公園

所在 京都府京田辺市草内外島地内

概要

野球場	センター120m、両翼90m、グラウンド面積10,888㎡、観覧席128席
-----	---------------------------------------

3.京田辺市内の文化財(指定別)

指定別	分類	種別	名称	所有者	所在地	時代	指定年月日
国宝	美術工芸	彫刻	十一面観音立像	観音寺	普賢寺	奈良	M42.4.5 S28.3.31
重文	建造物	建築物	酬恩庵本堂	酬恩庵	薪	室町	M44.4.17
重文	建造物	建築物	酬恩庵方丈及び玄関・庫裏・東司・浴室・鐘楼	酬恩庵	薪	江戸	S46.6.22
重文	建造物	建築物	佐牙神社本殿	佐牙神社	江津	桃山	T12.3.28
重文	建造物	建築物	白山神社本殿	白山神社	宮ノ口	室町	T12.3.28
重文	建造物	建築物	澤井家住宅	澤井家	岡村	江戸	S50.6.23
重文	建造物	石造物	法泉寺十三重塔	法泉寺	草内	鎌倉	T5.5.24
重文	美術工芸	絵画	一休和尚画像	酬恩庵	薪	室町	M40.5.27
重文	美術工芸	彫刻	木造一休和尚坐像	酬恩庵	薪	室町	T2.4.14
重文	美術工芸	彫刻	木造千手観音立像	寿宝寺	山本	平安	T2.4.14
重文	美術工芸	古文書	後花園天皇宸翰	酬恩庵	薪	室町	S52.6.11
重美	建造物	石造物	極楽寺九重石塔	極楽寺	天王	室町	S8.12.14
重美	美術工芸	石造物	白山神社石灯籠	白山神社	宮ノ口	室町	S13.10.10
史跡	史跡	前方後方墳	大住車塚古墳	京田辺市	大住	古墳中期	S49.6.11
名勝	名勝	庭園	酬恩庵庭園	酬恩庵	薪	室町・江戸初	S26.6.9
府指定	建造物	建築物	酬恩庵虎丘庵・総門・中門	酬恩庵	薪	江戸	S63.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造牛頭天王立像	朱智神社	天王	平安	S61.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造十一面観音立像	西念寺	宮ノ口	平安	H1.4.14
府指定	美術工芸	古文書	一休宗純関係資料	酬恩庵	薪	室町	H13.3.23
府指定	美術工芸	考古	家形石棺(堀切6号横穴出土)	京田辺市	田辺	古墳後期	H5.4.9
府登録	建造物	建築物	天神社本殿	天神社	松井	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	棚倉孫神社本殿	棚倉孫神社	田辺	桃山	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	咋岡神社本殿	咋岡神社	草内	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	朱智神社本殿	朱智神社	天王	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	須賀神社本殿	須賀神社	打田	江戸	S59.4.14
府登録	美術工芸	彫刻	木造大応国師坐像	酬恩庵	薪	室町	S60.5.15
府登録	美術工芸	古文書	大徳寺文書	大徳寺	東	室町～昭和	S62.4.15
市指定	美術工芸	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	極楽寺	天王	鎌倉	H12.4.1
市指定	美術工芸	彫刻	木造大日如来坐像	大徳寺	東	室町	H12.4.1
市指定	美術工芸	考古	石棒	山崎神社	山崎	縄文	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	金環(山崎2号墳出土)	山崎神社	山崎	古墳後期	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	武人埴輪(堀切7号墳出土)	京田辺市	田辺	古墳後期	H6.10.1
市指定	無形民俗	民俗	大住隼人舞	月読神社	西八		S50.12.19
市指定	無形民俗	民俗	瑞饋神輿	棚倉孫神社	田辺		S53.10.1
市指定	無形民俗	民俗	朔日講の神楽	白山神社	宮ノ口		H5.4.1
市指定	無形民俗	民俗	山本の百味と湯立	佐牙神社御旅所	山本		H6.10.1
市指定	史跡名勝	円墳	薬師山古墳	京田辺市	飯岡	古墳中期	H5.4.1
市指定	史跡名勝	円墳	ゴロゴロ山古墳	京田辺市	飯岡	古墳中期	H5.4.1
市指定	史跡名勝	円墳	シオ1号墳(平塚)	京田辺市	天王	古墳後期	H5.4.1

4.16年度の社会教育・社会体育の事業のまとめ

(1)社会教育課事業

生涯学習社会の実現

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	生涯学習推進協議会	生涯学習の総合的な推進を図るため、幅広く意見を求める。	協議会委員	市役所等	8月23日 3月22日	20人 14人
		平成16年度 生涯学習推進協議会管外研修 南加茂台地区公民館	協議会委員	加茂町 南加茂台地区 公民館	3月22日	22人
2	京田辺市学社連携事業	学校教育と社会教育が相乗的な効果をさらに高めるため、組織的・実践的な連帯と融合をはかり、心豊かな生き方のできる児童・生徒の育成につとめる。	市内各小・中学校生涯学習担当者と社会教育関係者(施設含む)及び学校教育関係者	中央公民館		
3	学社連携推進委員会議	第1回 ・推進目標、年間活動計画、組織づくり等の決定	推進委員	中央公民館	5月7日	23人
		第2回 管外視察研修 ・大垣市教育委員会生涯学習課「土曜学園」「子ども活動支援センター」「スイトピアセンター」	推進委員 地域委員会代表者	大垣市 「スイトピアセンター・こどもサイエンスプラザ」	8月4日	28人
		第3回 ・年間活動の総括とまとめ、ふるさと体験学習実践校による報告	推進委員	中央公民館	2月24日	25人
4	ふるさと体験学習実践校担当者会議	実践校の担当者に推進方策、事業計画書・予算等の説明	実践校担当者	中央公民館	5月20日	12人
5	委員研修	・生涯学習講演会との共催 「いきいきいきるそのために」 講師 総合人間研究所長 早川一光 氏	推進委員、生涯学習推進協力員・市民等	中央公民館	10月16日	220人
6	調整会議	平成16年度行事、事業の調整会議	小・中教務主任代表者、校長代表者、各所属長	中央公民館	1月25日	8人
7	ふるさと体験学習委員会	学校5日制を活用して青少年が学校など身近な場所で地域のすぐれた指導者の下で、歴史・スポーツ等の体験学習を通して学校外活動を行う	市内在住の児童		平成16年5月 ～17年3月	
		・バードウォッチング 講師 宮田俊明 氏	主に大住小学校区の児童・生徒	大住小学校 周辺	12月11日	55人
		・とんど 講師 小田竹仁氏、老人会		大住小学校	1月7日	420人
		・世代間交流「伝承遊びと給食の会食」 講師 大住ふれあいセミナー参加者		北部住民 センター	1月12日	78人
	・絵手紙・紙すき教室 講師 片岡昭二、順子氏 アトリエふるう			大住小学校	1月29日	34人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
	ふるさと田辺体験学習委員会	<ul style="list-style-type: none"> 講演「体験学習の役割」 講師 桐山弘男氏 早くこいこいお正月 講師 中宏氏、老人会他 とんど祭り 講師 小林喜代司氏 田辺区長、朗寿会 地区事業として6地区 26事業を実施 	主に田辺小学校区の児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 田辺小学校 田辺小学校 田辺小学校 地区公民館等 	<ul style="list-style-type: none"> 6月23日 12月4日 1月15日 6月～1月 	<ul style="list-style-type: none"> 75人 261人 500人 2101人
	ふるさと草内体験学習委員会	<ul style="list-style-type: none"> 魚つかみ大会 講師 東区自治会の方々 和風作り、古代文字 講師 和泉保功氏 親子三代グランドゴルフ 講師 山中体育指導員 七五三縄作り 講師 奥西政治氏、喜楽会員 子ども茶香服大会 講師 田宮茶業青年団長、団員 地域委員会まとめ 講師 会長・校長 	主に草内小学校区の児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 防賀川 中部住民センター 草内小学校 草内小学校 中部住民センター 草内小学校 	<ul style="list-style-type: none"> 7月11日 10月23日 11月14日 12月11日 2月5日 3月4日 	<ul style="list-style-type: none"> 100人 26人 35人 40人 50人 12人
	ふるさと三山木体験学習委員会	<ul style="list-style-type: none"> グランドゴルフ大会 講師 川上体育指導員、他2名 京の伝統工芸「組紐」 講師 京の組紐振興共同組合 10名 とんど 講師 宮ノ口地域の方 井脇氏他 各種団体役員 	主に三山木小学校区の児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 三山木小学校 三山木小学校 三山木小学校 	<ul style="list-style-type: none"> 9月4日 10月30日 1月8日 	<ul style="list-style-type: none"> 24人 62人 250人
	ふるさと普賢寺体験学習委員会	<ul style="list-style-type: none"> ジャガイモまつり 講師 寺下氏他4名、PTA、他 雲上大運動会 「社寺旧跡の歴史と伝統を学ぶ」 講師 藤林氏、他4名 学校公開「体験活動啓発」 じゃがいも植え体験学習 講師 寺下氏 他4名 	主に普賢寺小学校区の児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 普賢寺小学校 普賢寺古道等 普賢寺小学校 地域の畑 	<ul style="list-style-type: none"> 6月19日 11月28日 2月5日 3月12日 	<ul style="list-style-type: none"> 45人 105人 140人 40人
	ふるさと田辺東体験学習委員会	<ul style="list-style-type: none"> 魚釣り大会 講師 自治会、老人会、守る会 「つくってあそぼ」 講師 自治会、老人会、守る会他 野外活動 講師 自治会、老人会、PTA他 とんど「左義長」 講師 自治会、老人会、PTA他 	主に田辺東小学校区の児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 田辺東小学校 田辺東小学校 田辺東小学校 田辺東小学校 	<ul style="list-style-type: none"> 7月3日 9月11日 11月6日 1月15日 	<ul style="list-style-type: none"> 60人 220人 250人 150人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
	ふるさと松井ヶ丘体験学習委員会	・チャレンジランキング大会 講師 青少年をまもる会、PTA、他	主に松井ヶ丘小学校区の児童・生徒	松井ヶ丘小学校	7月10日	300人
		・「つくってあそぼう」 講師 上記に加え青少協 等		松井ヶ丘小学校	12月4日	210人
		・左義長 講師 地域の方々と上記の方々		松井ヶ丘小学校	1月15日	350人
ふるさと薪体験学習委員会	・チャレンジランキング大会 講師 青少年をまもる会、PTA	主に薪小学校区の児童・生徒	学校周辺	5月29日	83人	
	・ボール遊び体験 講師 PTA・教職員		薪小学校	6月28日	120人	
	・バードウォッチング 講師 中川定孝氏、PTA、教職員		学校周辺	10月2日	42人	
	・京銘竹体験学習 講師 京銘竹振興共同組合員上記の方々		薪小学校	10月18日	87人	
ふるさと桃園体験学習委員会	・ジュニアバンドの演奏活動 7回 講師 尾崎、大西、望月講師	主に桃園小学校区の児童・生徒	桃園小学校他	4月～3月	多数 約1,000人	
	・ふれあいフェスタ2004 各種コーナーでの体験コーナー 講師 PTA、青少協、各自治会他		桃園小学校	11月1日	500人	
	・とんど 講師 PTA、青少協、各自治会他		桃園小学校	1月15日	500人	
8	学校開放事業	学校週5日制の実施により休業日となる土曜日に、子どもの安全な遊び場を確保する。	原則として小・中学生	各小学校体育館及び運動場	4月10日～3月12日19回	延 8,628人
9	新生涯学習推進基本計画検討小委員会	生涯学習推進基本計画の素案の策定を行う	小委員会委員	市役所	1月26日 3月10日	10人 10人
10	生涯学習人材バンク設置事業	生涯学習指導者の登録・指導者の派遣を行う	市民 人材バンク登録指導者等	市内	年間	登録数 個人117 団体11
11	生涯学習開催時保育協力者派遣事業	生涯学習事業の開催時における保育ボランティアの登録・派遣を行う	市民	市内	年間	登録人数 18人
12	生涯学習の啓発	・啓発用のぼり旗の設置	市民	中央公民館等施設	10月～11月	
		・パソコン通信を利用した情報提供(京のOWNネット)	市民	中央公民館	年間	
13	生涯学習推進月間	市民の生涯学習への動機づけとなるよう、既存事業を生涯学習推進月間として位置づけて実施する。 月間中の事業...22事業	市民	市内	10月～11月	
14	生涯学習の情報提供	生涯学習情報の提供を通して市民の生涯学習の振興を図る。 ・「生涯学習だより/学びの情報誌」の発行	市民	各戸配布	4月・6月・9月・12月	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
15	京たなべ・同志社 ヒューマンカレッジ 運営委員会	平成16年度実施報告・決算報告 平成17年度実施計画・予算等について	運営委員	市役所	3月30日	15人
16	京たなべ・同志社 ヒューマンカレッジ	同志社大学と協力しながら公開講座等を通して、市民の生涯学習を支援するとともに、生き生きとした文化的な地域づくりをめざす。 「宗教国家アメリカとイラク戦争の大義」 神学部長・教授 森 孝一 氏 「古代の十一面観音像について」 - 国宝観音寺像を中心に - 文学部助教授 井上 一穂 氏 「人物から見た日本経済の近現代」 - 国士型官僚の生きた時代 - 人文科学研究所教授 庄司 俊作 氏 「ボランティアの勧め」 - 支えあいの関係について考える - 文学部教授 小山 隆 氏 「ナノテクノロジーとナノ粒子」 工学部教授 森 康雄 氏 「地域経済の再構築と地場産業」 - 京都和装産業の昨日・今日・明日 - 商学部教授 中村 宏治 氏 「メーカー」と「消費者」のマインドをイギリスの歴史に学ぶ 言語文化教育研究センター教授 山田 眞實 氏	市内外の市民	同志社大学 京田辺校地	平成16年5月 ～16年12月	募集定員 450人 受講登録者548人
17	生涯学習講演会	市民の学習意欲の高揚と生涯学習によるまちづくりを推進する。講演テーマ「いきいきいきるそのために」 講師：総合人間研究所長 早川一光氏	市民 生涯学習推進 協力員等	中央公民館	10月16日	220人
18	生涯学習推進事業	生涯学習の支援を行い、生涯学習の機会の充実を図ると共に、各種の生涯学習事業の活性化を図る。 ・山手南自治会 プリザートフラワー講習会 ・パソコン要約筆記さくら パソコン要約筆記の学習と練習 ・中国茶を楽しむ会 茶文化圏の基本学習・実技体験 ・人形劇団ぶくぶく 人形劇入門講座 ・北京語会話サークル「玉蘭」 初心者向け北京語会話講習会 ・京田辺市民管弦楽団 市民管弦楽団による練習・演奏会 ・市民ENねっとわーく プレイヤーカー養成講座	山手南自治会 市民 " " " " " "	山手南公民館 社会福祉 センター 田辺公民館 松井ヶ丘公民館 社会福祉 センター 北部住民 センター 八幡市民文化 センターほか 野外活動 センター	11月～12月 水曜日 第1・3水曜日 10月19日 第1・3日曜 日月2～3回 3月13日 1月9日～ 23日	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		・KSCタナベサークル・東区 中・高年向け腰痛等予防体操・筋力アップ体操講習会 ・一休ヶ丘自治会 コーラス教室	” 一休ヶ丘自治会	KSCタナベ 一休ヶ丘公民館	年2回 第2・4木曜日	
19	IT講習会	IT講習会を開催、9コース 120講座 開催 パソコン基礎・文書作成基礎・表計算基礎・表計算応用・文書作成応用・表計算基礎・表計算応用・メール・インターネット・デジカメ基礎・応用	市民 20才以上	中央公民館・北部住民センター・中部住民センター	5月から3月	1175人

人権教育の推進

20	人権問題学習会	人権教育セミナー 「子どもの人権を守るために大人に何ができるか」 講師 定本ゆきこ氏	市民大学受講生・市民	中央公民館	8月6日	30人
		人権教育研究会研修会 「同和教育の歩みと人権教育」 講師 清水孝夫氏	京田辺市保・幼・小・中学校教職員	中央公民館	8月25日	233人
		教育講演会 「子どもといっしょに親育ち」 講師 有賀やよい氏	松井ヶ丘幼稚園教員・PTA	松井ヶ丘幼稚園	9月24日	85人
		教育講演会「昔とちがうよ。大人と子どもの出会いは可能か」 講師 高橋正記氏	三山木小学校教職員・PTA・青少協	三山木小学校	10月22日	52人
		教育講演会 「親子のコミュニケーションを豊かに」 講師 岩崎裕美氏	田辺小学校教職員・PTA・青少協	田辺小学校	1月14日	75人
		講演・ワークショップ「人権尊重のコミュニティの創造とリーダーの役割」 講師 栗本敦子氏	幼・小・中学校管理職、教育委員会管理職	コミュニティホール	2月8日	35人
21	障害者教室	講演会 「人権問題について」	障害者教室受講生	中央公民館	7月3日	20人
		京都府視覚障害者研修会参加	視覚障害者協会会員ヘルパー、点字	アスピア やましる	9月30日	10人
		京都府聴覚障害者研修会参加	ろうあ協会員手話サークル	ゆめりあうじ	11月28日	11人
22	人権を考えるつどい	講演会 「自分をゆっくり見つめてみよう」 - トーク&コンサート - 講師 パンゲア上之山、岡島氏	一般市民行政職員	中央公民館	12月12日	108人
23	人権教育推進事業	映画 「人権・自然愛、人間愛」盲導犬「クィール」	小・中学生、保護者	子どもセンター	3月25日	60人
24	市内各種女性団体交流会	第10回京田辺市内各種女性団体交流会	市内各種女性団体代表者及び担当者	市役所	7月30日	10人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		<ul style="list-style-type: none"> 各団体の現在の取り組み状況や今後の課題について 各団体の活動紹介や情報提供について 交流会の平成17年度の活動計画や内容について 				
		京田辺市内各種女性団体研修会		宇治市ゆめりあうじ	12月15日	13人
		市民文化祭における団体紹介パネル展示		中央体育館	11月6日～7日	
		学びの情報誌における団体紹介掲載			4月15日～12月1日	
25	男女共生セミナー	男女共生セミナー	市民	北部住民センター	7月7日	31人
		講演「いま何故 男女共同参画社会か？」				
		男女共生セミナー	市民	中央公民館	7月9日	45人
		講演「メディアが作り出す女性像・男性像～テレビCMを中心に～」				
26	第8回京たなべ男女共同参画週間	週間内行事	市民	市内5施設	6月23日～6月29日	
		テーマ「今、いきいきしていますか 共に支えあっていきましょう！」				
		女性団体活動及び男女共同参画パネル展(6月23日～29日まで)				
27	ふれあい 夢フェスタ	主催:京たなべ男女共同参画週間実行委員会 共催:京田辺市・京田辺市教育委員会・京都府田辺警察署 オープニングセレモニーアンクルン演奏 講演「いつでも笑みを」 講師 関西テレビ 山本浩之 氏 ステージ発表、模擬店、フリーマーケット、体験コーナー、お茶席、展示他	市民	中央公民館	6月25日	500人

家庭・地域の教育力の向上

28	地域子育てセミナー	松井ヶ丘地域子育てセミナー		松井ヶ丘小学校	2月18日	25人
		講演「子どもの生きる力と豊かな心を育むために」 宇治市教育委員会 指導主事 河原林 理 氏				
		大住地域子育てセミナー		大住小学校	1月27日	66人
		講演「盲導犬ユーザーからのメッセージ」 滋賀県文化短期大学・華頂社会福祉専門学校非常勤講師 前田眞理 氏				

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		桃園地域子育てセミナー 講演「どんな子どもに育てほしいですか？～親の願い・子どもの願い～」 元小学校教員 麻柄 忍 氏		桃園小学校	7月9日	37人
		薪地域子育てセミナー 講演「子どもの視点からの子育て」 京田辺市カウンセラー 米虫圭子 氏		薪小学校	12月14日	27人
		田辺地域子育てセミナー 講演「親子のコミュニケーションを豊かに」 フリーアナウンサー元KBSアナウンサー 岩崎裕美 氏	京田辺市青少年問題連絡協議会委員、PTA会員、教職員、地域市民等	田辺小学校	1月14日	75人
		田辺東地域子育てセミナー 講演「少年の心理とその理解」 京都府警察本部少年課少年サポートセンター相談員 中野弘敏 氏		田辺東小学校	11月26日	34人
		草内地域子育てセミナー 講演「地域で守ろう！子どもたち」 子どもの危険回避研究所 所長 横矢真理 氏		草内公民館	1月12日	78人
		三山木地域子育てセミナー 講演・実技「親子でクリスマスリースを作ろう」 ストロベリーフィールズ 寺下江里子・信良 氏		三山木小学校	11月20日	65人
		普賢寺地域子育てセミナー 講演・実技「ダブルタッチを楽しもう」 同志社大学 ダブルタッチサークル		普賢寺小学校	11月20日	200人
29	思春期子育てセミナー	思春期子育てセミナー 講演「子どもの問題行動と学校・家庭・地域～思春期の子どもと向き合うために～」 京都府立大学 福祉社会学部 教授 築山 崇 氏	市民	中央公民館	7月17日	16人
		思春期子育てセミナー 講演「現代日本の青少年(子ども)問題」 京都府立大学 福祉社会学部 教授 高橋正興 氏	市民	中部住民センター	7月24日	9人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		思春期子育てセミナー 講演「子育てネットワークについて～現代の子育ち・子育ての課題と子育てネットワーク」 同志社女子大学 現代社会学部 教授 笠間浩幸 氏	市民	北部住民センター	7月31日	26人
30	妊娠期子育てセミナー	妊娠期子育てセミナー 講義・討議・実習・「妊娠期からの子育て～お話との出会い～」 助産師 高橋律子 氏	市民	中央公民館	12月11日	24人
		妊娠期子育てセミナー 講演「お産の経過等について」 ビデオ・沐浴実習・妊婦体験 助産師 高橋律子 氏	市民	中部住民センター	2月26日	36人
31	平成17年京田辺市成人式・成人のつどい	平成16年度内に20歳に達する新成人を祝福するために実施 ・記念式典 ・成人のつどい	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日までに生まれた方	田辺中央体育館	1月9日	505人
		成人のつどいに係る企画・運営等意見交流会及び企画・進行スタッフ会議 8回 成人のつどいの内容や運営の企画や検討、記念品の選考、成人のつどいの準備、成人式当日の役割分担、反省会等を実施した。	16年企画進行スタッフ 17年成人対象者	市役所	10月26日	16人
					11月9日	15人
					11月22日	9人
					11月30日	14人
					12月14日	11人
					12月15日	7人
					12月22日	14人
					1月12日	9人
32	サンタが街にやってくる	青年層及び子どもたちとの交流、また、青年団活動の活性化を図るために、青年団がサンタに扮して保護者から預かったプレゼントを子どもたちに届ける。	就学前幼児のいる家庭	市内	12月24日	145人
33	子ども会ジュニアリーダー研修会 市教委共催	ジュニアリーダー研修会(3) ・役割分担、キャンプの計画、準備等 ・決定事項発表	子ども会役員・ジュニアリーダー	中央公民館	8月28日	14人
		ジュニアリーダー研修会(4) 1泊2日研修 テント宿泊 ・アウトドアクッキング		アクトパル宇治	9月11日 ～ 9月12日	19人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		<ul style="list-style-type: none"> ・アスレチック ・キャンプファイヤー ・ゲーム等 ・ハイキング、活動のまとめ 				
		<ul style="list-style-type: none"> ジュニアリーダー研修会(5) ・実技「みんなで楽しむゲーム」 ・実習「手打ちうどんをつくる」 		野外活動センター	2月13日	22人
34	第26回京田辺市子どもまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰式 ・イベント 同志社大学アカペラサークル ・みんなで遊ぼうコーナー ・ふれあい広場 ・模擬店 	市内の子ども・一般	中央体育館及びその周辺	11月3日	10,000人
35	京田辺市チャレンジランキング大会	<ul style="list-style-type: none"> ・紙ひこうきとばし ・かさバランス ・フィルムケースつみ 	市内在住の中学生までの子ども	<ul style="list-style-type: none"> 薪小学校 松井ヶ丘小学校 草内小学校 	<ul style="list-style-type: none"> 5月29日 7月10日 10月2日 	<ul style="list-style-type: none"> 105人 109人 61人
36	京田辺市青少年をまもる会指導員研修会	<ul style="list-style-type: none"> 指導者研修会(1) ・講演「子育てについて」 ・実技「レクリエーションゲーム」 		中央公民館	5月9日	45人
		<ul style="list-style-type: none"> 指導者研修会(2) ・講演「野外活動を通して」 ・自習「野外炊事と楽しい遊び」 	京田辺市青少年をまもる会本部・支部指導員	井手町大正池グリーンパーク	6月26日	16人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		指導者研修会(3) ・講演「指導員は魔法使い」 ・実技「手打ちうどんをつくろう」アウトドアクック		京田辺市野外活動センター	2月13日	21人
37	留守家庭児童会育成事業	小学校下校後、保護者が昼間いない家庭(留守家庭)の子ども達に、放課後、制作や集団遊びなどを通じて健全な育成をはかるため実施	小学校1年から3年 夏休み期間のみ 1年生から4年生を受け入れる	田辺東児童会(田辺東留守家庭児童会専用教室) 田辺児童会(田辺小学校空き教室) 草内児童会(草内留守家庭児童会専用教室) 大住児童会(大住小学校空き教室) 桃園児童会(桃園小学校空き教室) 薪児童会(薪小学校空き教室) 三山木児童会(三山木留守家庭専用教室) 松井ヶ丘児童会(松井ヶ丘留守家庭児童会専用教室)	日・祝・年末年始の休日・盆休みを除く 年間開設日数 288日 平日5時間 午後6時まで 土曜日・長期休業期間 午前8時30分から午後6時	61人 42人 29人 20人 45人 33人 11人 44人

文化・スポーツの振興

38	京田辺市民まつり2004 第39回京田辺市民文化祭の開催	京田辺市民まつり2004 第39回京田辺市民文化祭の開催 展示・模擬店・舞台発表・菊花展・いけばな展・人形劇・文化講演会	市民	田辺中央体育館・中央公民館・コミュニティホール	11月6・7日	41,030人
39	文化活動指導者研修会	文化活動指導者研修会 講演会「京田辺市文化協会のあり方」 和泉保功 文化協会長	文化協会役員・支部長・サークル代表者・市民	中央公民館	5月21日	60人
40	国・府指定等文化財保全	・澤井家 保存修理(解体修理) ・白山神社 環境保全(土塀修理)		岡村 宮ノ口	4月1日～3月31日 4月1日～9月30日	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		・酬恩庵 自火報点検、襖絵修理、庭園整備		薪	5月1日 ~ 3月31日	
		・澤井家 環境整備		岡村	6月1日 ~ 9月21日	
		・佐牙神社 自火報点検		江津	12月1日 ~ 2月10日	
		・白山神社 自火報点検		宮ノ口	10月4日	
		・朱智神社 屋根葺替		天王	11月1日 ~ 1月31日	
		・棚倉孫神社 災害復旧(樹木保全)		田辺	11月20日	
		・天神社 自火報点検		松井	9月28日 ~ 10月7日	
		・棚倉孫神社 環境整備(樹木保全)		田辺	9月3日 ~ 9月5日	
		・酬恩庵 絵画等修理		薪	4月10日 ~ 3月31日	
		・棚倉孫神社 社務所修理		田辺	7月1日 ~ 9月30日	
		・大住車塚古墳等維持管理		岡村ほか	5月 ~ 3月	
41	市指定文化財補助	大住準人舞、瑞饋神輿、朔日講の神楽、石棒、金環、山本の百味と湯立に補助				
42	郷土史会出版補助	『筒城』の出版補助				
43	美術工芸品調査	市内各寺院が所蔵する仏像等の詳細調査の報告書作成				
44	埋蔵文化財調査	・門田遺跡発掘調査(大住工専地域内)		大住	5月 ~ 10月	
		[府埋文センター] ・薪遺跡発掘調査(山手幹線建設予定地)		薪	9月 ~ 12月	
45	現地説明会	門田遺跡	市民等	大住	8月29日	65人
46	資料収集	民俗資料等の収集			年間	
47	歴史講演会	演題:「京都盆地の地震考古学」 講師:(独)産業技術総合研究所 主任研究員 寒川 旭 氏	市民等	京田辺市 コミュニティ ホール	11月27日	90人
48	案内板設置	天神社(松井)・地祇神社(普賢寺)		松井・普賢寺		
49	出土品展示	展示室で出土品等展示		中央公民館	年間	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		市民文化祭で民具・写真パネル展示		中央公民館	11月6.7日	
50	資料の特別利用	・「常設展」石核、帯金具展示		府立山城郷土資料館	年間	
		・企画展「京都府南部の弥生時代」 南垣内遺跡出土品(弥生土器) 田辺遺跡方形台状墓出土品(鉄剣、 弥生土器)		府立山城郷土資料館	4月～7月	
		・京都新聞「怪異な日本史」 牛頭天王立像写真掲載		京都新聞	12月14日	
		・弁当箱、電気あなか、アイロン 他		薪小学校	1月	
		・京都新聞「山城歴史散歩33・36」 大住車塚古墳と南塚古墳写真掲載 飯岡古墳群写真掲載		京都新聞	2月24日 3月17日	

(2) 社会教育施設の利用状況と事業

中央公民館

利用人数集計表

室	区 分	件数	人数	室	区 分	件数	人数
調理室	公民館・市関係	81	2,989	会議室	公民館・市関係	161	2,613
	社会教育関係団体	25	1,321		社会教育関係団体	118	927
	そ の 他	32	612		そ の 他	48	586
	計	138	4,922		計	327	4,126
第1研修室	公民館・市関係	229	5,980	和 室	公民館・市関係	55	1,829
	社会教育関係団体	166	3,149		社会教育関係団体	140	1,565
	そ の 他	36	1,156		そ の 他	23	311
	計	431	10,285		計	218	3,705
ホール	公民館・市関係	98	10,425	多目的 ホール	公民館・市関係	93	2,713
	社会教育関係団体	219	3,587		社会教育関係団体	388	4,087
	そ の 他	43	3,128		そ の 他	21	370
	計	360	17,140		計	502	7,170
第2研修室	公民館・市関係	155	2,228				
	社会教育関係団体	138	1,229				
	そ の 他	38	633				
	計	331	4,090				
第3・4研修室	公民館・市関係	184	4,281	合計	公民館・市関係	1,056	33,058
	社会教育関係団体	145	2,031		社会教育関係団体	1,339	17,896
	そ の 他	29	905		そ の 他	270	7,701
	計	358	7,217		計	2,665	58,655

年度別中央公民館利用状況

	平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
公民館・市関係主催事業	519	13,896	429	20,007	479	12,985	581	20,219
各種社会教育関係団体	1,347	31,597	1,460	21,005	1,467	32,455	1,401	26,756
その他	323	8,055	333	9,811	361	8,520	258	8,469
計	2,189	53,548	2,222	50,823	2,307	53,960	2,240	55,444
1か月平均	182	4,462	185	4,235	192	4,497	187	4,620
1日平均	6	147	6	139	6	148	6	152

	平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
公民館・市関係主催事業	642	19,970	515	15,860	642	22,014	1,056	33,058
各種社会教育関係団体	1,487	31,391	1,072	22,911	1,080	18,622	1,339	17,896
その他	245	8,513	281	10,120	223	6,535	270	7,701
計	2,374	59,874	1,868	48,891	1,945	47,171	2,665	58,655
1か月平均	198	4,990	156	4,074	162	3,931	222	4,888
1日平均	7	164	6	146	6	141	9	191

16年度事業

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	中央市民 大学	一般市民を対象に幅広い生涯学習を進め、教養を高めることを目的として開設します。 生涯学習のすすめ 子どもと人権 心の健康 暮らしの中の冠婚葬祭マナー 京田辺の歴史 子育て・孫育て、他 修了式	市民	中央公民館	6月～3月 10回 22時間	定員60 登録57 延379
2	地域シルバー カレッジ (一休ヶ丘)	高齢者のより一層の社会参加を促進するとともに、地域において指導的立場で活動できるよう、幅広い知識と技術の習得を支援する。 心豊かな子どもの育成をめざして これからの年金制度 やさしい薬のはなし 介護保険について 環境問題、他 修了式	一休ヶ丘地区の 高齢者	一休ヶ丘公民館	6月～3月 10回 26.5時間	登録59 延362
3	地域シルバー カレッジ (松井ヶ丘)	高齢者のより一層の社会参加を促進するとともに、地域において指導的立場で活動できるよう、幅広い知識と技術の習得を支援する。 子どもを守る 簡単な薬のはなし 節税まで考えた遺言の書き方と活用法 世代間交流 ウォーキング、他 修了式	松井ヶ丘地区の 高齢者	松井ヶ丘公民館	6月～3月 10回 26.5時間	登録74 延363
4	障害者教室	障害者の社会参加支援と、障害についての正しい理解と知識を深め、ともに学ぶ学習活動を目的とする。	障害者 (聴覚障害)	中央公民館	5月～2月 10回 30時間	定員20 延178
5	中国語教室	国際化に対応し、国際理解を深めるため、初歩的な会話ができるよう学習するとともに、終了後はサークルとして継続学習することを目的とする。	市民	中央公民館	11月～1月 木曜日10回 15時間	定員20 登録10 延82
6	書道教室	初歩的な毛筆書を学び、書道の基本を学習することを目的とする。 修了式	市民	中央公民館	6月～3月 火曜日30回 54時間	定員20 登録35 延555
7	絵手紙教室	初歩的な絵手紙の基礎を学び、絵手紙の技と心を学習する。	市民	中央公民館	6月～2月 8回 16時間	定員25 登録35 延199
8	トールペイン ティング教室	初心者を対象にペインティングの基礎を学習し、リサイクル等の環境問題について学習する。	市民	中央公民館	6月～10月 第2・4火曜 10回 20時間	定員20 登録17 延143
9	英会話教室	国際化に対応し、国際理解を深めるため、初歩的な会話ができるよう学習する。	市民	中央公民館	11月～2月 火曜日10回 15時間	定員20 登録23 延175

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
10	陶芸教室	土に親しみ自分で製作できる楽しさを体験し、陶芸の基本を学習する。	市民	中央公民館	6月～12月 10回 50時間	定員30 登録15 延139	
11	花と緑の教室	花と緑によるうるおいと安らぎの生活を高めるため、家庭の緑化及び花づくりを学習する。	市民	中央公民館	5月～12月 10回 20時間	定員40 登録51 延255	
12	料理教室 (前期) (後期)	料理の実習をとおして、毎日の家庭料理に役立つ基本を学習する。	市民	中央公民館	各5回 15時間 6月～10月 11月～3月	定員30 延270 登録29 登録33	
13	人形づくり 教室	初心者を対象として、身近なものから人形を作成することにより、つくる楽しさを体験することを目的に実施する。	市民	中央公民館	6月～7月 8回 16時間	定員15 登録18 延119	
14	日本語教室	市内で生活される外国の方を対象に、日本の文化と日常生活会話の習得、及び受講生同士の親睦を図る。	市内在住在勤の 外国の方等 (小学生以上)	中央公民館	4月～3月 火曜日40回 140時間	定員20 延1,138	
15	男性の週末 クッキング 教室	男性にも健全な食生活を自立して送れるように、初心者を対象に栄養や調理方法の基本を学習する。	男性市民	中央公民館	11月～3月 5回 15時間	定員25 登録26 延109	
16	リズムで話す 韓国語教室	国際化に対応し、国際理解を深めるため、初歩的な会話ができるよう学習する。	市民	中央公民館	8月～11月 水曜日10回 15時間	定員20 登録25 延214	
17	寄せ植え 教室	花と緑による、うるおいと安らぎのある生活をめざし、家庭の緑化及び花づくりを学習する。	市民	中央公民館	7月～2月 4回 6時間	定員30 登録40 延130	
18	絵画教室	初心者を対象に、油絵の描き方の基礎技術を学習することを目的とする。	市民	中央公民館	8月～10月 土曜日10回 30時間	定員20 登録12 延85	
19	地域子育て 井戸端会議	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直し、家庭教育について考える機会を提供することを目的として開設する。	幼稚園児と その父母		50.8時間	定員 - 延3,819	
		親子で体を動かそう □ のおしゃべりは健康のあかし わっはっは劇場、他			田辺幼稚園	6月～2月 5回	延790
		親子でマジック 親子で エアロビクス 歯の衛生指 導 フラワーアレンジメン ト、他			田辺東幼稚園	11月～1月 5回	延489
		みんなで遊ぼう「親子で体 を動かして遊ぶ」 親子で 紙ひこうきを作って遊ぶ、 他			草内幼稚園	6月～1月 3回	延538
		観葉植物の寄せ植えと苔 玉講座 健康な歯がいかに 大切であるかを知る、他			大住幼稚園	6月～1月 3回	延354

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		親子で遊ぼう「リズム遊び やゲーム」 サンドブラスト 「鏡を作る」 親子で人形 劇を楽しむ		三山木幼稚園他	6月～3月 5回	延342
		お家の人と一緒に体育遊 具を使って遊ぼう 虫歯の ない強い歯づくり、他		松井ヶ丘幼稚園	6月～3月 3回	延433
		フラワーアレンジメント 子どもたちと共に夢を 歯 みがき指導		薪幼稚園	6月～2月 3回	延193
		親子で楽しむ体育遊び 親子でいけばなを楽しみ ましょう 祖母の方とお茶 会を楽しみましょう		普賢寺幼稚園	9月～3月 3回	延180
		親子で遊ぼう『どうぶつえ んへいこう』		田辺中央体育館	11月16日 8園合同	500
20	あさがお展	大輪・花容・あんどんづくりの 各部のあさがおを展示。 出品点数 74点	市民	中央公民館	8月1日	来場者 約100
21	菊花展	三本立て・盆栽・懸崖・千本 立ての各部の菊花を展示。 出品点数 107点	市民	中央公民館	11月6日 ～7日	来場者 41,030
22	いけばな展	市内のいけばな愛好者が流派 を超えたいけばなを展示。 出品点数 27点	市民	田辺中央体育館	11月6日 ～7日	来場者 982
23	絵画展	市民の芸術活動の成果を発表 展示。 出品点数 83点	市民	市コミュニティホール	11月6日 ～8日	来場者 1,079
24	花いっぱい 運動	花と緑の豊かな街づくりを目標 に、各種の展示会や花苗等の 配布を行っている。	市内保育所・ 幼稚園 他	市内保育所・ 幼稚園 他	5月～3月	花苗 4,280個 あさがお 2,000袋
25	講演会の 開催	第30回文化講演会 京唄子	市民	中央公民館	11月7日	来場者 450

中央図書館

16年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・レーザーディスク、ビデオテープ、コンパクトディスク等の視聴サービス	市民	中央図書館	開館日数	277日
					貸出冊数	390,089冊
					貸出者数	88,495人
1	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・ビデオテープの視聴サービス	市民	北部分室	開館日数	277日
					貸出冊数	143,215冊
					貸出者数	33,108人
1	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務)	市民	中部分室	開館日数	277日
					貸出冊数	68,007冊
					貸出者数	17,577人
2	館外奉仕	・地域、家庭文庫への図書の長期団体貸出(3文庫)	子ども	地域		
		・留守家庭児童会への図書の団体貸出(8学級)		各留守家庭児童会	貸出冊数	17,643冊
3	移動図書館	・図書の個人貸出 ・読書相談 ・予約・リクエストサービス	市民 巡回地区	新興戸、興戸、水取、普賢寺、多々羅、天王、高船、打田、松井、健康村、出垣内、宮ノ口、江津、山本、高木、南山東、飯岡、洛南寮	貸出冊数 貸出者数	23,921冊 1,349人
				巡回回数合計		312回

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
4	図書館文学講座	万葉集の歌をとおして、そこに登場する人々の人生を考え併せて、歴史や文学を学ぶ テーマ「万葉集」 女性たちの物語 万葉散歩 飛鳥 天平の光と影 大伴家の人々 講師 山口 裕子 氏	市民	中央図書館	10月5日 10月11日 10月26日 11月2日	52人 26人 44人 50人 延172人
5	図書館子どもの本の講座	子どもが読書に親しみ、生涯にわたる読書環境を身に付けることが出来るよう、乳幼児からの発達段階に応じた本の与え方等について学習する テーマ「子どものそばに、いつも本を」 前期 「言葉から文字へ」 後期 「本を読み語る楽しみを」 講師 澤田 種治 氏	市民	中央図書館	10月21日 11月28日 2月17日 2月24日	9人 10人 21人 16人 延56人
6	図書館哲学講座	哲学のある人生、より充実人生した人生とはなにかを考え、市民の学習意欲の向上と知識・教養を高めることを目的とする テーマ「これからの人類文明と日本」～環境と自然を考える～ 講師 西川 富雄 氏	市民	中央図書館	11月18日 11月25日 12月2日 12月9日	22人 17人 22人 19人 延80人
7	夏休み子どもフェスティバル	夏休みに人形劇、映画会、手づくり会などの楽しい行事を実施し、子どもたちに図書館利用の促進となることを目的とする 映画会 「ワンピース」 人形劇 「まっくらネリノ」 人形劇団「ぶくぶく」 お楽しみコーナー 人形劇 「こぶとりじいさん」 おはなしBOX「くれよん」 手づくり会 「とばしてあそぼう」 京田辺市子ども文庫連絡会 人形劇 「こぶとりじいさん」 おはなしBOX「くれよん」	子ども	中央図書館 北部分室 中部分室	7月29日 7月24日 8月25日	約410人 80人 50人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
8	おはなし会	おはなしや絵本の読み聞かせなどの体験を通し、本や図書館に親しむ機会となることを目的とする ・パネルシアター ・絵本の読み聞かせ等	子ども	中央図書館	4月～3月	11回79人
				北部分室	4月～3月	12回61人
				中部分室		12回227人
		ボランティアの主催によるおはなし会の開催 ・ストーリーテリング等	子ども	中央図書館	4月～3月	51回 1,208人
				北部分室		48回 857人
				中部分室	10月～3月	6回 66人
9	映画会	余暇の時間に映画を鑑賞することにより、図書館を身近な施設とし、より一層の利用の促進を図ることを目的とする	市民	中央図書館	毎月4回 土曜日	42回 1,342人
			子ども	中部分室	11月27日	約400人
10	リサイクル広場	廃棄処分していた図書館資料(図書、雑誌)や受け入れなかった寄贈資料を情報と資源のリサイクルの観点から、必要とする市民に無償で譲り渡し、有効活用を図ることを目的とする	市立小中学校文庫等	中央図書館	3月4日	13団体 877冊
			市民		3月6日	428人 7,133冊
11	施設の利用	集会室の使用 会議室の使用 ギャラリーの使用 おはなしのへやの使用				99回 130回 46回 62回

平成16年度図書館事業費

単位:円 %

区 分		平成15年度	平成16年度	伸張率
経 費	A 奉仕人口 (人)	58,014	58,546	0.9
	B 一般会計決算 (千円)	20,759,394	23,205,129	11.8
	C 図書館費 (円)	81,607,933	82,919,491	1.6
	D 資料費 (円)	28,110,939	28,329,049	0.8
	図書館費の決算に占める割合 C / B (%)	0.39	0.36	8.4
	資料費の図書館費に占める割合 D / C (%)	34.4	34.2	0.8
	住民1人当たりの図書館費 C / A (円)	1,407	1,398	0.6
	住民1人当たりの資料費 D / A (円)	485	484	0.1
事業 実績	貸出登録者数 (人)	15,224	15,324	0.7
	E うち市民 (人)	14,666	14,805	0.9
	登録率 E / A (%)	25.3	25.3	0.0
	F 貸出冊数 (冊)	607,771	625,232	2.9
	住民1人当たりの貸出冊数 (冊)	10.5	10.7	1.9
	登録者1人当たりの貸出冊数 (冊)	39.9	40.8	2.3
	図書購入冊数 (冊)	15,597	16,403	5.2
	図書購入平均単価 (円)	1,802	1,727	4.2
児童 奉仕	図書購入冊数に児童書の占める割合 (%)	34.6	34.0	1.7
	貸出冊数に児童書が占める割合 (%)	33.5	33.7	0.6
備考	平成16年度決算額は見込額。 図書館費には人件費は含まれていない。 奉仕人口数は、各年度4月1日とする。			

蔵書冊数(16年度末現在)

		前年度蔵書冊数	受 入 冊 数			保 管 転 換	蔵 書 移 管 冊 数	年 間 除 籍 冊 数	本 年 度 末 蔵 書 冊 数
			購 入 冊 数	寄 贈 冊 数	合 計				
中央図書館	成人書	145,068	6,112	300	6,412	0	1,706	7,096	146,090
	児童書	60,179	2,758	94	2,852	0	650	838	62,843
	視聴覚	6,366	284	11	295	0	92	11	6,742
	合計	211,613	9,154	405	9,559	0	2,448	7,945	215,675
北部分室	成人書	27,637	2,215	285	2,500	0	-1,720	13	28,404
	児童書	17,468	909	85	994	0	-618	32	17,812
	視聴覚	851	79	3	82	0	-92	0	841
	合計	45,956	3,124	373	3,576	0	-2,430	45	47,057
中部分室	成人書	10,857	1,575	35	1,610	0	14	4	12,477
	児童書	7,356	1,640	18	1,658	0	-32	6	8,976
	合計	18,213	3,215	53	3,268	0	-18	10	21,453
合計	成人書	183,562	9,902	620	10,522	0	---	7,113	186,971
	児童書	85,003	5,307	197	5,504	0	---	876	89,631
	視聴覚	7,217	363	14	377	0	---	11	7,583
	合計	275,782	15,572	831	16,403	0	---	8,000	284,185

個人貸出の状況

区 分		H15年度	H16年度	伸張率
中央図書館	成人図書	223,916	229,605	2.5
	児童図書	99,942	103,243	3.3
	雑 誌	25,304	27,142	7.3
	視聴覚資料	31,507	30,099	4.5
	小 計	380,669	390,089	2.5
北部分室	成人図書	75,276	77,243	2.6
	児童図書	50,893	52,190	2.5
	雑 誌	5,513	6,071	10.1
	視聴覚資料	8,509	7,711	9.4
	小 計	140,191	143,215	2.2
中部分室	成人図書	25,937	28,439	9.6
	児童図書	36,451	35,131	3.6
	雑 誌	2,523	2,794	10.7
	視聴覚資料	1,481	1,643	10.9
	小 計	66,392	68,007	2.4
移動図書館	成人図書	3,810	3,205	15.9
	児童図書	16,299	20,187	23.9
	雑 誌	373	445	19.3
	視聴覚資料	37	84	127.0
	小 計	20,519	23,921	16.6
総合計	成人図書	328,939	338,492	2.9
	児童図書	203,585	210,751	3.5
	雑 誌	33,713	36,452	8.1
	視聴覚資料	41,534	39,537	4.8
	合 計	607,771	625,232	2.9

団体貸出

	団 体 数	貸 出 冊 数
学校・幼稚園	39	2,086
留守家庭児童会	8	17,643
その他施設等	22	1,604
合 計	69	21,333

登録者数

地 域 名	登録者数(人)	人 口(人)	登録率(%)
北 部	5,323	21,920	24.2
中 部	5,746	19,165	30.0
東 部	2,584	10,520	24.6
南 部	1,152	6,941	16.6
小 計	14,805	58,546	25.3
市 外	519	-	-
合 計	15,324	-	-

障害者サービス

・資料の状況

	受 入 数	所 蔵 数
点 字 図 書	37タイトル	302タイトル (1,002冊)
大 活 字 図 書	106タイトル	1,084タイトル(1,725冊)
合 計	143タイトル	1,386タイトル(2,727冊)
テ ー プ 図 書	延べ110タイトル(628巻)を京都ライトハウスから借受け	

・利用状況

貸 出 数	点 字 図 書	99タイトル 延べ193回 (うち宅配51タイトル分)
	テ ー プ 図 書	63タイトル 延べ 65回 (うち宅配29タイトル分)
	合 計	162タイトル 延べ258回 (うち宅配80タイトル分)
対 面 朗 読 回 数		15回(31時間)
宅 配 サ ー ビ ス 利 用		86回 延べ400点貸出

テープ図書の貸出は、社会福祉法人京都ライトハウス点字図書館から借用したものと当館で所蔵しているテープ・CDを障害者サービスとして、貸出ししたものの合計です。

移動図書館地区別利用状況

地区名	人口	貸出冊数(冊)					巡回回数(回)	利用者数(人)	1回当たりの貸出冊数(冊)
		成人	児童	雑誌	視聴覚	合計			
新興戸	2,050	332	200	52	1	585	18	113	33
興戸	2,665	174	353	61	48	636	16	112	40
水取	370	4	10	0	0	14	16	3	1
普賢寺	287	38	100	4	0	142	16	25	9
多々羅	267	123	344	13	0	480	16	86	30
天王	353	27	7	14	0	48	18	30	3
高船	156	47	398	7	0	452	18	78	25
打田	351	94	312	20	0	426	18	100	24
松井	827	28	273	0	0	301	19	86	16
健康村	1,603	77	58	0	0	135	19	41	7
出垣内	299	41	21	0	0	62	19	15	3
宮ノ口	212	83	68	4	0	155	19	31	8
江津	650	187	310	10	0	507	19	77	27
山本	802	67	337	6	1	411	19	99	22
高木	776	81	194	4	0	279	15	65	19
南山東	998	23	133	0	0	156	16	27	10
飯岡	561	71	82	0	0	153	19	29	8
洛南寮	193	950	343	43	0	1,336	12	272	111
留守家庭児童会		758	16,644	207	34	17,643	市内8学級に年5回巡回		
合計	13,420	3,205	20,187	445	84	23,921	312	1,289	77

人口については平成16年4月1日現在

リクエスト利用状況

<処理方法>

(冊)

	返却待ち	購 入	他館借用	期 限 切 取 消	提供不能	合 計
中央図書館	14,273	2,243	464	306	19	17,305
北 部 分 室	9,150	1,176	182	151	19	10,678
中 部 分 室	6,796	627	79	530	5	8,037
合 計	30,219	4,046	725	987	43	36,020

<資料区分>

(冊)

	成人図書	児童図書	A V資料	雑 誌	合 計
中央図書館	10,163	2,858	2,405	1,879	17,305
北 部 分 室	5,949	2,432	1,112	1,185	10,678
中 部 分 室	3,020	2,992	1,374	651	8,037
合 計	19,132	8,282	4,891	3,715	36,020

文献複写

(枚)

中央図書館	北 部 分 室	中 部 分 室	合 計
10,894	1,654	192	12,740

相互協力

相手図書館	借受	貸出	相手図書館	借受	貸出
府内			府外		
京都府立図書館	379	87	国立国会図書館	3	0
八幡市立八幡市民図書館	31	39	滋賀県立図書館	37	0
宇治市図書館	30	55	愛知川町立図書館	1	0
京都市図書館	26	55	びわ町立図書館	1	0
向日市立図書館	23	13	大津市立図書館	0	2
長岡京市立図書館	22	26	近江町立図書館	0	1
精華町立図書館	20	7	大阪府立図書館	16	0
木津町中央図書館	17	13	豊中市立図書館	7	0
亀岡市立図書館	15	70	茨木市立図書館	4	1
宇治田原町立図書館	14	2	高石市立図書館	3	0
久御山町立図書館	14	4	堺市立図書館	2	0
京丹後市立図書館	7	26	寝屋川市立図書館	2	0
綾部市図書館	7	4	箕面市立図書館	2	0
京都学園大学	7	1	八尾市立図書館	2	0
舞鶴市立図書館	6	35	和泉市立図書館	1	0
山城町立図書館	4	27	四条畷市立図書館	1	0
加茂町立図書館	4	1	島本町立図書館	1	0
丹波町中央公民館図書室	3	10	高槻市立図書館	1	0
八木町立郷土資料館図書室	2	12	阪南市立図書館	1	0
井手町図書館	2	1	藤井寺市立図書館	1	0
城陽市立図書館	1	25	松原市立図書館	1	0
園部町立園部中央図書館	1	25	兵庫県立図書館	1	0
美山町立図書館	1	19	神戸市立図書館	1	0
野田川町中央公民館図書室	1	14	広陵町立図書館	0	1
宮津市立図書館	1	7	三重県立図書館	1	0
遊youひよし図書室	1	4	久居市図書館	1	0
福知山市立図書館	1	2	北海道立図書館	2	0
岩滝町立図書館	1	1	岩手県立図書館	1	0
三和町図書室	1	1	宮城県立図書館	1	0
京都府立総合資料館	1	1	東京都立図書館	1	0
大山崎町立中央公民館図書室	0	10	平塚市立図書館	1	0
和束町体験交流センター図書室	0	4	宇都宮市立図書館	0	3
加悦町中央公民館図書室	0	3	岐阜県立図書館	1	0
和知町ふれあいセンター図書室	0	3	福井県立図書館	4	0
南山城村教育委員会図書室	0	3	広島県立図書館	1	0
京北町文化センター図書室	0	2	鳥取県立図書館	1	0
瑞穂町教育委員会	0	1	山口県立図書館	2	0
夜久野町教育文化会館図書室	0	1	徳島県立図書館	1	0
府内合計	643	614	田野町立図書館(高知県)	1	0
			長崎県立図書館	2	0
			佐賀市立図書館	0	1
			那覇市立中央図書館	1	0
			府外合計	111	9
			総合計	754	623

ギャラリー「かなび」利用状況

期 間	展 示 内 容
3月30日～ 4月 4日	アートフラワーと創作紙粘土展
4月 6日～ 4月11日	陶芸こねこねサークル作品展
4月13日～ 4月18日	しみずちか人形展～ Gokko2004～
4月20日～ 4月25日	愛石・木津川会
4月27日～ 5月 9日	第6回ヴィリジャン油絵展
5月11日～ 5月16日	天王如月窯清水日出男グループ作陶展
5月18日～ 5月23日	山本賢二とフォトの仲間写真展
5月25日～ 5月30日	田辺書写教室作品展
6月 2日～ 6月 6日	”わ”の絵てがみクラブ合同展
6月 8日～ 6月13日	楽篆会篆刻会
6月15日～ 6月20日	十彩の会油絵展
6月22日～ 6月27日	トールペインティングワイズ作品展
6月29日～ 7月 4日	人形劇団ぶくぶくはじめての作品展
7月 6日～ 7月11日	絵画教室萌え木会グループ
7月13日～ 7月25日	上西秀美個展子どもたちの肖像画展
7月27日～ 8月 1日	京田辺写真クラブ第9回写真展
8月 3日～ 8月 8日	渾渾会展油絵・水彩画展
8月10日～ 8月15日	花くらべ山野草スケッチ展
8月18日～ 8月22日	第14回京田辺芸術家協会選抜展洋画の部
8月25日～ 8月29日	第14回京田辺芸術家協会選抜展日本画の部
8月31日～ 9月 5日	山本賢二とフォトの仲間写真展
9月 7日～ 9月12日	京都田辺山友会創立25周年記念第6回山の写真展趣味の作品展
9月14日～ 9月19日	自然にいかれた男の二人展第4回～佐々木英夫と北川欽三～
9月28日～10月 3日	フォトクラブ七味写真展
10月 5日～10月10日	第2回アトリエ林作品展
10月13日～10月17日	写真展～北海道きまま旅～
10月19日～10月24日	自分の本をつくろう展
10月26日～10月31日	第6回緑の風作品展
11月 2日～11月 7日	桃竹陶芸会作品展
11月 9日～11月14日	第12回湯川正夫油絵個展
11月16日～11月21日	佐々木英夫個展～深田久弥の百名山を描く絵画展～
11月24日～12月 5日	花遊び～仲間が集うクラフト展～
12月 7日～12月12日	第5回GENの太陽たち～児童絵画造形教室～
12月14日～12月19日	環境立体造形～エコロジーと芸術～
12月21日～12月28日	凧作り研修会作品展～棚倉孫神社奉納凧～
1月 5日～ 1月 9日	大塚清治油絵個展
1月12日～ 1月16日	小品展～斉藤春宵社中～
1月18日～ 1月23日	絵手紙の会「愛」～年賀状展～
2月 1日～ 2月 6日	真多呂人形展
2月 8日～ 2月13日	府立田辺高校～美術・工芸・書道展～
2月15日～ 2月20日	写真展～魅せられて富士～
2月22日～ 2月27日	報道写真展・DAY JAPANの広河隆一～イラクを見つめて～
3月 1日～ 3月 6日	岩本竹細工個展
3月 8日～ 3月13日	第5回パレット油絵展
3月15日～ 3月19日	4人展～ゆとり倶楽部～
3月22日～ 4月 3日	青いトマト小品展

北部住民センター
年度別北部住民センター利用状況

	平成 8 年度		平成 9 年度		平成 10 年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	850	17,489	958	18,537	965	19,554
市関係団体等	666	16,471	736	18,459	770	17,634
その他	606	9,297	594	9,432	688	10,107
計	2,122	43,257	2,288	46,428	2,423	47,295
1ヶ月平均	51	775	50	786	57	842
1日平均	7	141	7	151	8	154

	平成 11 年度		平成 12 年度		平成 13 年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	970	20,005	978	20,836	1,197	24,445
市関係団体等	736	15,013	683	16,013	466	10,940
その他	709	9,406	796	8,778	870	12,287
計	2,415	44,424	2,457	45,627	2,533	47,672
1ヶ月平均	59	784	66	732	73	1,024
1日平均	8	143	8	149	8	155

	平成 14 年度		平成 15 年度		平成 16 年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	972	22,140	893	19,668	1,181	24,608
市関係団体等	633	13,042	592	12,949	533	11,859
その他	898	11,852	818	11,716	702	7,244
計	2,503	47,034	2,303	44,333	2,416	43,711
1ヶ月平均	75	988	68	976	56	988
1日平均	8	153	8	145	8	143

平成16年度事業

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	ふれあいセミナー	健康で心豊かな家庭生活を築き、高齢者の社会参加活動を一層進める。	市民	北部住民センター	6月～3月 10回 60時間	定員40 登録48 延211
2	郷土史講座	郷土の歴史を学び、郷土愛を育てるとともに、郷土史に関する知識、見聞を深める。	市民	北部住民センター	6月～10月 4回 8時間	定員40 登録23 延45
3	茶道教室	初心者を対象に初歩的な作法を取得するとともに、茶道を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6月～3月 20回 40時間	定員10 登録7 延89
4	陶芸教室	初心者を対象に陶芸の基本について学習し、作陶の楽しさを体験する。	市民	北部住民センター	6月～10月 5回 20時間	定員20 登録11 延54
5	書道教室	豊かな暮らしと生きがいをもとめるとともに、地域での指導者としての活動を提供する。	市民	北部住民センター	6月～3月 30回 60時間	定員30 登録31 延634
6	絵てがみ教室	誰でも描ける楽しい絵てがみを基礎から学習します。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録20 延77
7	着付け教室	着付けの基礎・基本の学習を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6月～12月 7回 14時間	定員20 登録25 延103
8	手作り人形教室	人形作りを通じて、市民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	11月～1月 6回 12時間	定員15 登録15 延74
9	フラワーアレンジメント教室	豊かな生活を築くために、心のゆとりを求め、フラワーアレンジメントを基礎から学習する。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録20 延89
10	男のための料理教室	男が一人になったときでも、日々の生活を自立して送れるように、調理方法を学習する。	市民	北部住民センター	6月～12月 5回 10時間	定員20 登録20 延82

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
11	作品展	大住地域の幼小中学校の生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行なう。	幼稚園児・小学校児童・中学校生徒	北部住民センター	2月10日～ 同月23日	作品 展示数 78点
12	園芸展	北部地域で趣味や愛好家が育てた盆栽や花などを展示し、花を鑑賞する機会を設けるとともに、花を通じて地域の交流を図る。	市民	北部住民センター	5月22日～ 同月23日 10月23日～ 同月24日	出展数 654点
13	お茶会	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	・8月21日 ・3月20日	来場者 200
14	社交ダンスパーティ	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	3月18日	参加者 96
15	北部夏まつり	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	8月8日	来場者 600
16	北部ふれあい祭	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	3月18日～ 同月20日	来場者 1,550

中部住民センター
年度別中部住民センター利用状況

	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・中部住民センター関係団体	197	3,129	698	10,212	476	7,457
市関係団体等	66	2,003	172	7,220	77	1,094
その他	430	7,513	1,668	19,566	2,668	37,698
計	693	12,645	2,538	36,998	3,221	46,249
1ヶ月平均	139	2,529	212	3,083	268	3,854
1日平均	6	103	8	121	10	151

平成14年度は、平成14年11月より利用開始

平成16年度 中部住民センター事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	ケーキづくり教室	主に若年層の方々を対象にケーキを中心としたデザート類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員16 登録16 延148
2	ガラス細工教室	初心者を対象にガラス細工の基本について学習し、ガラス創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員16 登録16 延135
3	サンドブラスト教室	初歩的な砂吹きガラス工芸を学習し、創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員10 登録10 延86
4	純銀アクセサリー教室	初心者を対象に銀粘土を中心としたリング細工の基本について学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員15 登録14 延126
5	親子体験教室	クラフトを通じて親子が共に楽しみ、絆を深め、親子のふれあいを再認識し、同世代の受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	12月～3月 4回 8.5時間	定員15 登録10 延64
6	クレイアート体験教室	クレイアートの初歩的な作品作りを学習し、基本的な技術を習得し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	1月～2月 2回 5時間	定員15 登録15 延30
7	作品展	培良中学校区域の保育所、幼稚園、小学校の児童・生徒の絵画等の作品展を行い、作品を通じて学校と地域の交流を図る。	保育所・幼稚園児 小学校児童	中部住民センター	7月17日～ 同月24日 11月27日 ～12月4日 2回	作品展 示数 200点
8	せせらぎスポーツフェスタ	スポーツ関係サークルによる体験・発表、会場開放スポーツ、ニュースポーツ、キッズコーナー、模擬店、フリーマーケット等	市民	中部住民センター	7月17日～ 同月18日	来場者 約1,700
9	せせらぎまつり	文化関係サークルによる各種展示・舞台発表、模擬店、フリーマーケット、その他体験教室等	市民	中部住民センター	11月27日 ～同月28日	来場者 約4,900

(3)平成16年度 社会体育課事業

1. スポーツ教室

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
1	少年スポーツ教室 1	ハンドボール競技の実技講習	小学3～6年	各小学校体育館 グラウンド	各校5回 90時間 4月～6月	460	
2	少年スポーツ教室 2	府ハンドボール大会及び全国ハンドボール大会出場のための実技講習	薪男子 桃園女子 松井ヶ丘男女	中央体育館	14回 28時間 6月～7月	100	
3	高齢者スポーツ教室	ストレッチ・ニュースポーツ・レクリエーション	60歳以上の方	中央体育館	各5回 20時間	計35	
	(前期)				10月～11月		16
	(後期)				2月～3月		19

2. 研修会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
1	地域リーダー研修会	体育委員の役割について・地域におけるレクリエーション活動について	地区体育委員	中央体育館	5月21日 2時間	29	
2	スポーツリーダー研修会	効果的なトレーニング方法について スポーツによる健康への効果	地域・クラブ等のスポーツリーダー	中央体育館	2回 4時間	計136	
					9月10日		82
					12月16日		54

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第19回市小学生ハンドボール大会	府大会市代表チーム選考会	市内小学校4～6年生	中央体育館 多目的運動広場 薪小体育館他	2日 6月12日 6月13日	47チーム 445
2	地域スポーツ大会	住民相互の親睦・健康の増進とスポーツ振興を図る。	市民	市内5地域	6月20日	2210
3	第5回綴喜陸上競技大会	トラック・フィールド競技	市民	山城総合運動公園陸上競技場	7月4日	380
4	第17回全国小学生ハンドボール大会	ハンドボール競技を通じて、全国の小学生との交流と親睦を深める。	全国都道府県小学生	中央体育館 同志社大学体育館 田辺高校体育館	7月30日～ 8月1日	51チーム 748
5	第27回府民総体山城ブロック大会テニス競技	府民総体ブロック予選会	山城ブロック市町村代表チーム	山城総合運動公園テニスコート	8月8日	11チーム 166
6	第59回国民体育大会近畿ブロック大会ハンドボール競技	第59回国民体育大会の近畿ブロック予選を行った。	近畿2府4県成年少年男女各チーム	中央体育館他	8月20日～ 22日	24チーム 300
7	第8回市長杯争奪市民ゲートボール大会	ゲートボール競技を通じて参加者相互の親睦・健康の増進を図る。	市民	常磐苑ゲートボール場	8月28日	21チーム 105
8	第13回京田辺市ペタンク大会	ペタンク競技を通じて参加者相互の交流を深めることを図る。	市民	多目的運動広場	10月2日	32チーム 100
9	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2004	日常生活に定着した健康・体力づくりの推進を図る。	市民	中央体育館	10月9日～11日	計3000
		新体力テスト			10月9日	
		エアロビックエクササイズ スポーツ体験 遊びスポーツ スポーツラリー 他			10月10日	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		プール無料開放 野外活動のつどい		田辺公園プール 野外活動センター	10月11日	
10	第8回京田辺市 タナベース ボール大会	タナベースボールを経験する 機会を提供し、競技を通じて参 加者相互の交流を深める。	市民	常磐苑	10月14日	12チーム 62
11	第20回市民 マラソン大会	20回を記念して、山岡・高尾選 手をゲストランナーとして招待し た。 9種目 2km(親子ペア) 3km 5km 10km	市民	木津川サイク リングロード	10月24日	320
12	一休さん ウォーク2004	健康・体力づくり週間の一環と して、日常生活に定着した健康・ 体力づくりの推進を図る。	市民	市内	11月13日	1500
13	第14回市 少年交流大会	少年のスポーツ活動の活性化 と相互の交流を深める。	市内小学校 3～6年生	中央体育館	12月6日	31チーム 200
14	第21回市民 駅伝競走大会	市内縦断6区間18.1km	市民	市内	2月20日	35チーム 210
15	第15回市小学 生ハンドボール 交流大会	ハンドボール競技を通じて、市 内小学生の交流と親睦を深め る。	市民	中央体育館 多目的運動広場	2月26日	67チーム 638
16	第19回 京田辺市民 総合体育大会	広く市民にスポーツの普及振 興を図り、相互の交流と親睦を 深める	市民		4月～1月	
		総合開会式	加盟競技団体	中央体育館	5月9日	800
		バスケットボールの部	18歳以上の方	中央体育館	4月4日	6チーム 88
		ハイキングの部	市民	鎌倉山～八丁平	4月25日	42
		グラウンドゴルフの部		多目的運動広場	4月25日	202
		バレーボールの部 (男子)	高校生以上の方	中央体育館	5月30日	12チーム 155
		ソフトボールの部	18歳以上の方	田辺木津川 運動公園	5月30日	8チーム 92
		野球の部	高校生以上の方	田辺公園野球場 草内野球場	5月～6月	26チーム 322
		テニスの部(個人)		田辺公園	5月～6月	114
		卓球の部(個人)	市民	中央体育館	6月6日	165
		ソフトテニスの部 (ダブルス)	中学生以上の方	田辺木津川 テニスコート	6月6日	42組 84
		バドミントンの部 (ダブルス)		中央体育館	6月27日	33組 66
		ソフトテニスの部(ジュニア)	市内小中学生	木津川運動公園	6月	110
		サッカーの部	18歳以上の方	培良中学校 グラウンド	7月11日	5チーム 83
		空手道の部	小学生以上の方	中央体育館	7月18日	257
		ソフトバレーボールの部	中学生以上の方	中央体育館	9月5日	49チーム 294
		テニスの部 (年齢制限)	高校生以上の方	田辺公園 テニスコート	9月12日	10組 20
		バレーボールの部 (女子)		中央体育館	10月17日	21チーム 250
		バドミントンの部 (混合ダブルス)	中学生以上の方		10月24日	18組 36
		登山の部	市民	鳥取県	10月	39
剣道の部		桃園小体育館	12月5日	91		
ボウリングの部(個人)	小学生以上の方	マスターズ ボウル新田辺	12月5日	58 10チーム 40		
ボウリングの部 (団体)			12月12日	67		
バドミントンの部(個人)	中学生以上の方	中央体育館	12月19日	42チーム 140		
卓球の部 (団体)			1月16日	68		
バドミントンの部(ジュニア)	小学生以上の方					

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		フットサルの部	高校生以上の男子	中央体育館	3月6日	80
		ゴルフの部	市民	田辺カントリー倶楽部	3月23日	45
17	第27回京都府民総合体育大会京田辺予選	市代表チーム選出	市民		6月～9月	
		ゴルフ	市民	田辺カントリー倶楽部	6月7日	88
		グラウンドゴルフ	市民	多目的運動広場	6月～9月	64
		ゲートボール	市民	常磐苑ゲートボール場	7月24日	21チーム 120
		ソフトバレーボール	市民	中央体育館	7月25日	4チーム 23
		ボウリング	市民	マスターズボウル新田辺	9月12日	23

4. 各種大会への参加

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第20回京都府小学生ハンドボール大会	全国大会の予選会	市内小学校6年生	中央体育館	6月12日	16チーム
					6月13日	170
2	第17回全国小学生ハンドボール大会	各都道府県対抗	府大会男女優勝・準優勝チーム	中央体育館 同志社大学体育館 田辺高校体育館	7月30日～ 8月1日	4チーム 71
3	第21回近畿小学生ハンドボール大会	近畿各都道府県代表対抗	市大会男女1位～3位チーム	滋賀県長浜ドーム	8月14日	6チーム 109
4	第27回京都府民総合体育大会山城ブロック大会	府民総体ブロック予選会	市代表チーム		8月～9月	計117
		テニス		山城総合運動公園テニスコート	8月8日	16
		ソフトボール(男子)		加茂町泉川中学校グラウンド	8月29日	20
		ソフトボール(女子)		城陽市総合運動公園グラウンド	8月22日	20
		バレーボール(男子)		城陽市民体育館	9月5日	15
		バレーボール(女子)		木津町中央体育館	8月29日	15
		バスケットボール(男子)		井手町山城勤労者福祉会館	9月5日	15
		バスケットボール(女子)		和束町B&Gアリーナ	9月5日	16
5	第27回府民総体サッカー競技南部予選会	南部地域16市町対抗	市代表チーム	八幡市民グラウンド	9月5日	1チーム 18
6	第18回山城支部ゲートボール選手権大会	兼府民総体ブロック予選会 宇・城・久・綴喜対抗	市代表チーム	井手町	9月25日	男女各 9チーム
7	第27回京都府民総合体育大会	府内39市町村対抗			10月～2月	計215
		陸上競技	市代表選手	西京極総合運動公園陸上競技場	10月30日	12
		バドミントン	市代表チーム	亀岡運動公園体育館他	11月	12
		軟式野球		山城総合運動公園野球場他	11月	20
		ソフトテニス		福知山三段池公園テニスコート	11月14日	17
		ソフトボール(男子)		丹波自然運動公園	11月14日	20
テニス		福知山三段池公園テニスコート	11月	17		

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
第27回 京都府民 総合体育大会		ボウリング	市代表チーム	スーパーボウル 吉祥院	11月7日	7
		卓球		山城総合運動公園 体育館	11月28日	9
		バスケットボール(男子)		舞鶴文化公園 体育館	11月	16
		バスケットボール(女子)		舞鶴文化公園 体育館	11月	16
		バレーボール(男子)		福知山三段池公園 体育館	11月	15
		バレーボール(女子)		福知山三段池公園 体育館	11月	15
		駅伝		福知山三段池公園	2月	17
		グラウンドゴルフ (交流種目)		亀岡運動公園 陸上競技場	11月7日	5
		ソフトバレーボール (交流種目)		亀岡運動公園 体育館	11月3日	9
		ゴルフ (オープン競技)		るり溪 ゴルフクラブ	10月5日	8

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	まなびの 情報誌発行	社会体育関係事業の案内及 びスポーツ情報の提供 体育指導委員だより「躍動」	市民		4回 1回	

6. 顕彰等

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ賞	平成15年1月～12月にスポー ツで優秀な成績を収めた者、 又、スポーツの振興に寄与した 者を表彰	市民	中央体育館	表彰式 5月9日	14団体 48
2	選手激励金	全国大会等のスポーツ競技会 に参加する選手・団体に激励金 を支給	市民		4月～3月	3団体 58

7. 諸会議

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ 振興審議会	スポーツ振興について スポーツ賞の選考について	審議会委員	中央体育館	2回4時間 11月・3月	定数10
2	体育指導 委員会議	スポーツ振興に係る実技指導 及び研究・協議	体育指導委員	中央体育館 他	12回 4月～3月	定数20

(4) 社会体育施設の利用状況と事業

中央体育館・屋外運動施設

利用人数集計表

種 別	区 分	件 数	利用可能	利用率	人 数
中 央 体 育 館	ア リ ー ナ	2,063	2,342	88.1%	98,342
	第 1 会 議 室	950	2,352	40.4%	7,986
	第 2 会 議 室	308	1,175	26.2%	1,797
	計	3,321			108,125
田 辺 公 園	野 球 場	809	1,409	57.4%	22,458
	テニスコート	3,788	3,943	96.1%	32,630
	多目的運動広場	1,618	2,974	54.4%	68,666
	計	6,215			123,754
田辺木津川運動公園	野 球 場	605	1,318	45.9%	21,373
	ソフトボール場	1,374	2,854	48.1%	28,467
	テニスコート	1,505	5,031	29.9%	8,004
	計	3,484			57,844
草内木津川運動公園	野 球 場	571	1,399	40.8%	16,361

種 別	区 分	人 数	月平均	日平均
中 央 体 育 館	トレーニングルーム	14,659	1,222	49.9

年度別利用状況

	平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,823	55,113	1,729	56,171	1,847	63,888	1,627	65,526
中央体育館 第1会議室	1,094	9,115	874	8,491	915	11,648	867	10,395
中央体育館 第2会議室	416	1,924	326	3,176	323	7,706	300	6,839
トレーニング ルーム		9,316		11,707		11,552		12,230
田辺公園 野球場	833	21,500	751	17,574	845	18,491	836	17,767
田辺公園 テニスコート	4,200	33,432	3,718	26,463	4,660	32,119	4,824	33,079
田辺公園 多目的広場	1,047	20,901	1,220	21,643	1,332	19,870	1,183	31,973
田辺木津川 野球場	817	13,683	1,095	21,466	1,157	25,761	1,268	34,992
田辺木津川 ソフトボール	374	5,915	573	9,863	616	13,205	669	16,819
田辺木津川 テニスコート	758	3,400	1,319	6,479	1,142	5,768	1,081	5,889
草内木津川 野球場								

	平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,832	64,380	1,843	123,093	1,955	116,418	2,063	98,342
中央体育館 第1会議室	974	10,267	1,004	12,923	917	7,734	950	7,986
中央体育館 第2会議室	294	3,721	337	3,986	305	1,394	308	1,797
トレーニング ルーム		12,143		13,016		13,103		14,659
田辺公園 野球場	864	23,239	736	17,300	853	35,503	809	22,458
田辺公園 テニスコート	4,840	37,946	5,005	36,441	4,773	18,739	3,788	32,630
田辺公園 多目的広場	1,567	29,518	2,073	56,079	1,553	50,916	1,618	68,666
田辺木津川 野球場	1,461	45,520	1,505	49,973	1,275	39,394	605	21,373
田辺木津川 ソフトボール	773	23,392	750	21,385	693	7,640	1,374	28,467
田辺木津川 テニスコート	1,692	8,092	1,919	8,415	1,524	7,409	1,505	8,004
草内木津川 野球場					477	15,180	571	16,361

平成16年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
1	トレーニングルーム使用講習会	トレーニングマシンの安全で円滑な利用とより効果的なトレーニング方法を把握するための講習会を実施した。	16歳以上の方	中央体育館	24回 48時間 4月～3月	625	
2	スポーツに親しむ日	体育館と多目的広場を開放。 ニュースポーツ 卓球 ミニバスケットボール バドミントン 他	市民	中央体育館 多目的運動広場	12回 30時間 4月～3月	546	
3	バドミントン教室	初心者から中級者向けのバドミントンの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	各5回 20時間	計56	
	(前期)				5月～6月		29
	(後期)				10月～11月		27
4	テニス教室	初心者・初級者向けの硬式テニスの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	田辺公園 テニスコート	各8回 32時間	計40	
	(前期)				5月～7月		21
	(後期)				7月～9月		19
5	身体障害者スポーツ教室	軽体操・ストレッチ・ニュースポーツ等の実技指導を行った。	心身障害児者	中央体育館	各5回 20時間	計53	
	(前期)				5月～6月		32
	(後期)				10月～12月		21
6	女性フィットネス教室	エアロビクス・ジャズダンス・3B体操・ストレッチ等の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	各5回 15時間	計70	
	(前期)				5月～6月		18
	(後期)				10月～11月		52
7	卓球教室	初心者・初級者向けの卓球の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 10時間 3月	28	
8	太極拳教室	太極拳の呼吸法を利用した健康体操の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 7.5時間 2月～3月	14	
9	親子体操教室	トランポリン・マット・平均台・移動鉄棒・ボール等の運動とリトミックの指導を行った。	平成18年4月から幼稚園に3歳児として入園予定の子とその親	中央体育館	5回 7.5時間 2月～3月	39組 計78	
10	コンピューターによる健康体力相談	現在の体力を総合的に把握し、判定するとともに各個人の目的にあった効率的なトレーニングプログラムを提供した。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	49回 71時間 4月～3月	106	
11	トレーニングルームインストラクター配置	トレーニングルームに専門指導員を配置し、利用者の体力年齢・目的等に応じて、適切な指導・助言を行った。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	144回 288時間 4月～3月		

野外活動センター
利用人数集計表

種 別	区 分	件数	人数
センター主催事業	計	39	1,252
日帰り利用者	市内	192	2,700
	市外	150	2,304
	計	342	5,004
管理棟泊	市内	19	411
	市外	33	586
	計	52	997
バンガロー泊	市内	38	677
	市外	58	948
	計	96	1,625
テント泊	市内	5	31
	市外	17	189
	計	22	220
合 計	市内	293	5,071
	市外	258	4,027
	計	551	9,098

年度別野外活動センター利用状況

	平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	/	3,736	207	3,894	227	4,031	280	4,130
市外		3,544	253	5,121	242	3,777	270	5,027
計		7,280	460	9,015	469	7,808	550	9,157
1ヶ月平均		728	38	751	39	651	46	763
1日平均		28	1	27	1	25	2	29

	平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	342	4,820	305	5,661	321	5,464	293	5,071
市外	260	4,487	285	4,888	290	4,898	258	4,027
計	602	9,307	590	10,549	611	10,362	551	9,098
1ヶ月平均	50	776	49	879	51	864	46	758
1日平均	2	30	2	33	2	33	2	29

平成16年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	野外活動指導員研修会	センター利用者が有意義に活動できるよう指導員の研修を行い、必要な技術を身につけ、資質の向上を図った。	アルバイト指導員	野外活動センター	4月17日 8時間	13
2	野外活動に親しむ日	児童福祉週間行事として、こどもの日を祝い、施設の無料開放を行い、施設利用のPRを図った。 オリエンテーリング クラフト体験 ランチタイムショー ストラックアウト	市民 青少年親子	野外活動センター	5月5日 7時間	330
3	野外活動の集い	生涯スポーツフェスティバル2004の一環として、施設や自然とふれあいを楽しみながら、野外活動のきっかけづくりを図った。 アウトドアクッキング クラフト体験 芋掘体験 ランチタイムショー 竹とんぼ飛ばし競争	市民 青少年親子	野外活動センター	10月11日 6.5時間	305
4	土曜わくわく体験クラブ	「学校週5日制」の実施に対応するため、子どもたちが週末を有意義に過ごせるように、自然とふれあいながら、創ることの楽しさや助け合うことの喜びを感じ、自ら取り組む意欲を培うことを願って開催した。 植物観察 木工クラフト 親子で餅つき大会 しいたけを育てよう ダンボール工作 テントで泊まろう 野鳥観察 竹馬作り アウトドアクッキング 他	市内在住・在勤・在学の親子	野外活動センター	38回 4月～3月	617

田辺公園プール

利用人数集計表

種 別	区 分	人 数	月 平 均	日 平 均
午 前 ・ 午 後	小 人	18,778	1,565	66
	大 人	57,920	4,827	203
	計	76,698	6,392	268
夜 間	小 人	1,203	100	6
	大 人	17,732	1,478	95
	計	18,935	1,578	102
合 計	小 人	19,981	1,665	70
	大 人	75,652	6,304	265
	計	95,633	7,969	334

7月～8月の日平均利用人数は、屋外プールも開所しているため年間日平均より大変多く、599人です。

年度別田辺公園プール利用状況

	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	20,543	21,053	21,423	22,615
大 人	60,618	64,485	78,576	73,429
計	81,161	85,538	99,999	96,044
1ヶ月平均	6,763	7,128	8,333	8,004
1日平均	290	309	347	342

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	19,502	18,739	17,572	19,981
大 人	69,914	69,550	66,786	75,652
計	89,416	88,289	84,358	95,633
1ヶ月平均	7,451	7,357	7,030	7,969
1日平均	315	313	302	334

16年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期
1	救急法講習会	プール利用者のけが等について迅速かつ適切な応急処置を行えるようにするための講習会	監視員	田辺公園プール	3回 9時間 4月・7月
2	幼児水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在園で平成10年4月2日～平成12年4月1日生まれの幼児	田辺公園プール	16・20・16回 52時間 5月～7月 9月～12月 1月～3月
3	小学生水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住の小学生	田辺公園プール	16・20・16回 52時間 5月～7月 9月～12月 1月～3月
4	勤労者水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤者でおおむね16歳以上の勤労者	田辺公園プール	8・10・8回 26時間 5月～7月 9月～12月 1月～3月
5	女性水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤者でおおむね16歳以上の女性	田辺公園プール	8・10・8回 26時間 5月～7月 9月～12月 1月～3月
6	中高年水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤・在学者でおおむね50歳以上の方	田辺公園プール	8・10・8回 26時間 5月～7月 9月～12月 1月～3月
7	障害児水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	障害児向け水泳の実技指導	市内在住・在学者で障害児学級に通う児童・生徒	田辺公園プール	8・10・8回 26時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月
8	障害者水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	障害者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤者で身体障害者手帳又は療育手帳保持者	田辺公園プール	8・10・8回 26時間 5月～7月 9月～12月 1月～3月
9	ワンポイントレッスン	水泳基礎技術の実技指導	18歳以上の方	田辺公園プール	27回27時間 4～6月・10～3月
10	水泳記録会	水泳記録会	小学1年生以上の方	田辺公園プール	9月5日 5時間
11	水泳指導者会 研修	プール監視の基礎と基本・水難事故等の救助方法・心肺蘇生法研修会	各地域・団体等の水泳指導に関心のある役員・リーダー	田辺公園プール	1回 2時間 7月
12	プール無料開放	プール無料開放	中学生以下の方 市民	田辺公園プール	5月5日 10時間 7月19日 11.5時間 10月11日 10時間
13	水泳マラソン	自分で目標を定め、マイペースで42.195kmを泳ぐ又は歩く	高校生以上の方	田辺公園プール	4月～3月